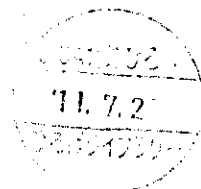


平成18年度SV秋募集
分野別要請集
《保健・医療》《社会福祉》
《職種》(涉外促進/日本語教育)

25
2-2

15265



平成18年度SV秋募集 分野別要請一覧
 8. 保健・医療 / 9. 社会福祉
 10. 職種（涉外促進・日本語教育）

通番	指導科目	国名	頁
保健・医療 : 46件			
394	歯科医師	ペルー	1
395	小児歯科医師	トンガ	2
396	看護管理	ラオス	3
397	ICU看護	エジプト	4
398	看護教育	エジプト	5
399	看護師（末期医療）	ボツワナ	6
400	看護師（財団）	エクアドル	7
401	看護師（ルイス・ベルナサ）	エクアドル	8
402	看護師（大学）	エクアドル	9
403	看護師（ラタクンガ）	エクアドル	10
404	看護教育	ホンジュラス	11
405	助産師	ポリビア	12
406	保健師	ポリビア	13
407	早期機能訓練	ホンジュラス	14
408	病理学	ブータン	15
409	臨床検査技師（免疫）	エジプト	16
410	臨床検査技師（基礎）	エジプト	17
411	臨床検査技師	ホンジュラス	18
412	子宮ガン検診	パラグアイ	19
413	臨床検査技師	マイクロネシア	20
414	放射線技師	ホンジュラス	21
415	作業療法士（第5区）	タイ	22
416	作業療法士（第7区）	タイ	23
417	作業療法士（プエルトモン）	チリ	24
418	作業療法士（首都）	チリ	25
419	理学療法士	ネパール	26
420	理学療法士	モロッコ	27
421	理学療法士	マラウイ	28
422	薬草薬学	パラグアイ	29
423	薬剤師（首都）	パプアニューギニア	30
424	栄養改善	アルゼンチン	31
425	狂犬病ワクチン生産	ネパール	32
426	感染症対策	アルゼンチン	33
427	マラリア対策	パプアニューギニア	34
428	食品検査	ブータン	35

通番	指導科目	国名	頁
429	水産物品質衛生検査	タイ	36
430	食品衛生検査	チュニジア	37
431	食品検査	チュニジア	38
432	食品化学	アルゼンチン	39
433	食品衛生	アルゼンチン	40
434	食品残留農薬検査	アルゼンチン	41
435	病院施設管理	ラオス	42
436	病院経営管理	モロッコ	43
437	医療機器保守	マラウイ	44
438	医療機器保守	ドミニカ共和国	45
439	医療機器保守	サモア	46
社会福祉 : 22件			
440	言語聴覚士	チリ	47
441	福祉施設運営	マレーシア	48
442	ソーシャルワーカー	ネパール	49
443	児童カウンセリング	ボツワナ	50
444	プログラム運営	コスタリカ	51
445	高齢者福祉	ペルー	52
446	養護	モンゴル	53
447	知的障害者教育(自閉症)	ネパール	54
448	養護	ポリビア	55
449	補聴検査・器具製作	ホンジュラス	56
450	自閉症児(者)治療教育	ホンジュラス	57
451	特殊教育	パラグアイ	58
452	特殊教育	キルギス共和国	59
453	労働市場調査	カンボジア	60
454	労災アドバイザー	マラウイ	61
455	労働安全衛生アドバイザー	マラウイ	62
456	労働安全衛生	ドミニカ共和国	63
457	幼稚園教育	カンボジア	64
458	幼児教育(ECDファシリテータ)	ネパール	65
459	幼児教育(体育、音楽)	ネパール	66
460	保育士	エジプト	67
461	幼児教育	チュニジア	68

通番	指導科目	国名	頁
渉外促進 : 9件			
901	渉外促進 (鑄造)	パキスタン	69
901	渉外促進 (種子生産)	シリア	70
901	渉外促進 (バラオナ)	ドミニカ共和国	71
901	渉外促進 (製油所)	エクアドル	72
901	渉外促進 (職訓庁)	グアテマラ	73
901	渉外促進 (協同組合)	パナマ	74
901	渉外促進 (SENACYT)	パナマ	75
901	渉外促進 (工科大学)	パナマ	76
901	渉外促進 (職訓)	パラグアイ	77
日本語教育 : 14件			
902	日本語教育 (ディポネゴロ)	インドネシア	78
902	日本語教育 (アンダラス)	インドネシア	79
902	日本語教育 (ハサヌディン)	インドネシア	80
902	日本語教育 (サラスワティ)	インドネシア	81
902	日本語教育 (教育大学)	モンゴル	82
902	日本語教育 (アブドゥラ大)	モロッコ	83
902	日本語教育 (ハッサン二世大)	モロッコ	84
902	日本語教育	ケニア	85
902	日本語・日本文化教育	チリ	86
902	日本語教育 (日本人会)	チリ	87
902	日本語教育 (センター)	チリ	88
902	日本語教育	パラグアイ	89
902	日本語教育	バブアニューギニア	90
902	日本語教育	トンガ	91



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番 : 394	

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 小澤 正司

要請番号 (SL 367 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 歯科医師 (コード 502)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 歯科医師			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Odontologia	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題:				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio de Salud					
	2) 配属先名 (日本語) エンマヌエル協会クリニック (現地公用語) Dentistry Department, Policlinico Emmanuel, Asociacion					
	3) 配属先所在地 首都 (リマ市) から 北 方向 40 Km カヤオ特別区ベンタニージャ地区 主要都市 (リマ市) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 所在地はリマ首都圏の最も貧しいシャンティー・タウンの一つで、非営利団体として孤児院、老人養護施設のほか、地域住民をターゲットとしたクリニックを15年間運営してきた。当該団体エンマヌエル協会は、日系カトリック神父が中心となり約20年前に設立され、地域の貧困対策に貢献し、多くの人たちから支持されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同クリニックは、治療需要に応じられるようハード面では目下、大使館の草の根無償で2階の拡張工事が進行中。本件は、ソフト面充実のコンテキストの中での要請であり、現在、ローテーションで勤務している歯科医6名に対するレベルアップが求められている。併せて、地域住民への巡回指導を通して歯科予防の実施への支援も求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 歯科医への技術指導 クリニック歯科部門の6名の歯科医に対し、治療方法や処置方法の向上と最新化のための技術指導を行う。 2. 歯科予防普及のための助言・指導 エンマヌエル協会孤児院の子供や老人養護施設の老人はもとより、周辺貧困地区の子供、老人を対象に、同クリニックの歯科医とともに、デンタルケアのための予防プログラムの普及と実践にあたる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2名が治療可能な一通りの機材・器具は揃っているが、診察台などは老朽化が著しい。					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 6名の歯科医がローテーションで配置されている。その内、3名は10年以上の実務経験を有するが他の2名は数年の経験、1名は1年目である。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 歯科医 理由: 配属先の歯科医を指導するため ・ 実務経験10年 理由: ・ 中南米滞在経験 理由:					
概地域	気候 (温暖) 気温 (15~25 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 395

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 岡 裕子

要請番号 (SL 416 - 06 - 1 - 03)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 502)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
トンガ	職種 歯科医師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 小児歯科医師 (現地公用語[英 語]) Dentistry			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 保健医療		プログラム名: 基礎保健サービスプログラム	
中・小分類: 保健・医療		課題: 医療体制の改善			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) プリンズ・ウェリントン・グー病院 (現地公用語) Wellington Ngu Hospital
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から北方向 Km ババウ島ネイアフ 主要都市(ネイアフ)までの交通手段及び所要時間(自転車で約0.1時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プリンズ・ウェリントン・グー病院はババウ島にある唯一の国立総合病院で、外来患者は常時100~150人/日、入院患者は15~20人ほどの患者実績の中、一般医が2名、歯科医1名歯科衛生士1名他医療スタッフ合わせて90人で運営されている。主にEUIにより機材、施設の改善が行われており、JICAからは栄養士、体育の協力隊員の派遣実績がある。病院の年間予算は約35万ドル。その内25%が事業費として支出されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 草の根技術協力事業で「歯科保健のためのプロジェクト」が2006年6月から3年間の計画で実施中である。同事業はトンガタブを中心にしてハーバイ諸島までが活動範囲であり、残念ながらババウ島は時間的、地理的な制約があるため対象外である。そこで、歯科医のボランティアをババウへ派遣することで、歯科保健に係る協力の範囲をババウ島まで広げることが可能となり、さらには草の根技術協力事業との連携活動によって、より効果的・効率的な事業の展開を図るもの。小学校巡回指導も含め、特に小児歯科医の新規要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 歯科医への歯科治療技術指導 ② 小児歯科治療 ③ 小学校巡回による歯科保健衛生指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デンタルチェア 2台、 歯科治療資機材、滅菌機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 歯科医 男性 30歳 フィジーメディカルスクール卒 実務歴3年 歯科衛生士 女性 40歳 実務歴10年 歯科アシスタント 女性 30歳	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 歯科医師 理由: ・
------	--

概況	気候(亜熱帯) 気温(18~28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 396

記入日: 平成18年2月18日

調査者名: 小畑 けい子

要請番号 (SL 028 - 06 - 0 - 15)		◎ JV⇄SV振替可		調査者名: 小畑 けい子		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 看護師 (コード 511)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 看護管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[ラオス 語])			2	年度 次隊	
Nursing Management	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 公平で健康な社会の形成		プログラム名: 基本的保健医療サービス改善		
中・小分類: 基礎保健		課題: 健康の改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 国立大学セタティラート病院 (現地公用語) Setthathirath Hospital					
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 南東 方向 5 Km ビエンチャン市 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に無償資金協力で建設され、同年から5年間にわたり技術協力プロジェクトで機材の供与及び専門家の派遣を行い、総合病院としての機能改善を図ってきた。2005年には医科学部の教育機関として大学病院となった。現在、病院経営と臨床検査技師のシニア海外ボランティアがプロジェクトのフォローアップをしているほか、看護短期隊員の派遣で看護部門の質の向上を図っている。病床数185床、外来患者数一日約400名、職員数350名(うち、医師79名、看護師130名)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1999年～2005年2月末まで専門家による看護管理の指導が行われてきたことにより、業務改善、看護トレーニング継続のためのシステム作りが行われてきた。しかしながら、度重なる職員の異動や学士取得のため進学する看護師のメンバーが入れ替わり、その機能維持に苦慮している。最近、学士取得者の復職により、ようやく機能が元に戻りつつあるが引き続き指導やモニタリングが必要となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 看護部の看護管理全般のレベルアップを図るための看護管理者教育。 ・看護部委員会の運営 ・看護師長への指導 ・人事管理 ・看護学生、研修生への指導 ・院内トレーニング計画 ・院内感染対策指導 ・看護業務調査の継続(看護記録、シーツ交換、ごみ分別、身だしなみ、患者満足度、看護職員の意識調査) ・モニタリング 2. 病院内の看護サービス向上に向けた研修内容についての助言指導。 3. コンピュータによるデータ管理指導。 内科、産婦人科に派遣予定の協力隊員と協力して活動することが期待されるほか、医療短大との連携、看護助産人材育成強化プロジェクトとの協力・連携を必要に応じて行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows XP)他事務機器、実習人形					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長(女性、40代、大卒、日本で9ヶ月研修経験有り、看護師) 副看護部長(女性、50代、准看護師) アドバイザー(女性、50代、大卒、カナダ、タイ国で研修経験有り、元国立病院の副看護部長、*ラオス国立大学からの出向)			6) 業務で使用する言語 ◎ 英語 語 (レベル: B) ○ ラオス 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: ・ 看護管理経験 理由: 看護業務全般の指導となることから経験は必要。					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 397

記入日: 平成18年4月3日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (SL 110 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 看護師 (コード 511)	◎新規 ○交替 1代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 ICU看護			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	年度 次隊	
Momareda	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困削減・生活の質の向上		プログラム名: 公共サービス拡充・改善		
中・小分類: 基礎保健		課題: 保健医療サービスの改善				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Mezarat El Taleen El Aliee
	2) 配属先名 (日本語) スエズカナル大学医学部 (現地公用語) Gamet Kanat El Suez
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北東 方向 140 Km イスマイリア 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スエズカナル大学は4年生共学の総合大学で、1976年に創設された医学部には職員、教師約50名、学生数約900名が在籍している。同学部はJICAのアフリカ向け第三国研修実施機関として1996年から2008年までケニア、ザンビア、タンザニア、セネガル、エチオピア等から研修生を受け入れ、免疫学、総合品質管理等の研修を実施している。第三国研修の講師として約10名のICA短期専門家派遣実績がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの第三国研修実施機関として長年にわたり研修を実施しており、アフリカ諸国の医療教育機関の中ではある程度の技術を有している。しかし、エジプトでは一般的に理論を重んじる傾向にあり、特にICU看護分野においては実践的な実習を通しての技術を向上させる必要があるが、十分な知識と経験をもつスタッフが質量ともに不足しているため今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地人講師、講師助手等と共に看護学生に対するICU看護実習内容の改善。 現地人講師、講師助手等による看護学生に対するICU看護実習の補助。 テキスト作成に係る協力 JICA第三国研修との連携、協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人口呼吸器、細動除去器、心電図、吸入吸引器、酸素吸入器等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医学部長 男性 50歳代 スタッフ 男女 約20名 20~50歳代 技術者 男女 約30名 20~50歳代	6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性のための職場であるため ・ ICU臨床経験5年 理由: 実務指導を行なうため ・ 看護師 理由:
------	--

概況	気候(半砂漠性気候) 気温(4-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番 : 398

記入日: 平成18年4月3日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (SL 110 - 06 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年4月3日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 看護師 (コード 511)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 看護教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	年度 次隊	
Momareda	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困削減・生活の質の向上		プログラム名: 公共サービス拡充・改善		
中・小分類: 基礎保健		課題: 保健医療サービスの改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Mezarat El Taleen El Aliee					
	2) 配属先名 (日本語) スエズカナル大学医学部 (現地公用語) Gamet Kanat El Suez					
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北東 方向 140 Km イスマイリア 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スエズカナル大学は4年生共学の総合大学で、1976年に創設された医学部には職員、教師約50名、学生数約900名が在籍している。同学部はJICAのアフリカ向け第三国研修実施機関として1996年から2008年までケニア、ザンビア、タンザニア、セネガル、エチオピア等から研修生を受け入れ、免疫学、総合品質管理等の研修を実施している。第三国研修の講師として約10名のJICA短期専門家派遣実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの第三国研修実施機関として長年にわたり研修を実施しており、アフリカ諸国の医療教育機関の中ではある程度の技術を有している。しかし、エジプトでは一般的に理論偏重傾向が強いことから、基本的な看護技術(検温、血圧測定等)の精度が低く、基礎医療器具の使用方法も劣悪である。そこで実践的な実習を通しての技術を向上させる必要があるが、十分な知識と経験をもつスタッフが質量ともに不足しているため今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 講師、講師助手等に対する看護関連全般における質の向上のための助言 看護学生の実習指導、協力 テキスト作成に係る協力 JICA第三国研修との連携、協力					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎看護技術演習に用いる機材は必要最低限揃っている。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医学部長 男性 50歳代 スタッフ 男女 約20名 20~50歳代 技術者 男女 約30名 20~50歳代				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性だけの職場であるため ・ 看護教育経験5年 理由: 看護学生への実務指導を行うため ・ 看護師 理由:					
概地域	気候(半砂漠性気候) 気温(4-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 399

記入日: 平成17年8月16日

調査者名: カウンテラ/米村

要請番号 (SL 205 - 05 - 0 - 01)

JV⇔SV振替可

国名	職種/指導科目 (コード 511)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ボツワナ	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 看護師(末期医療) (現地公用語[英 語])			2	年度 次隊
	Nurse (Palliative Care)			3	年度 次隊

19年3月
から

大分類: 保健・医療

分野: エイズ対策

中・小分類: 基礎保健

課題: HIV/AIDS-その予防とケア

プログラム名: エイズ対策に関わる人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) エイズ・性感染症局 在宅患者支援課 (現地公用語) AIDS/STD UNIT, Community Home Based Care Sub Unit
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 方向 Km ハボロネ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボツワナはHIV感染率が世界で最も高い国の一つである。(2001年調査では成人の38.6%、25~29歳男性では48.4%) そのため、HIV/AIDSを国家の非常事態と宣言、国家開発計画においても、その対策に重点をおいている。保健省のエイズ・性感染症局は、エイズ対策に関わる主要機関の一つであり、地方自治省に設置されたAIDS局と連携しながら、全国で展開されている様々なプログラムの方策を立案、実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 在宅患者支援プログラムは、HIV/AIDSの広がりに対応するため、入院患者から在宅患者まで広いレベルでの医療サービスの質の向上を目的に、1995年策定されたプログラムである。これまで、ガイドラインの作成、スタッフ研修用教材の作成、CHBCに関わる医療従事者やソーシャルワーカー及びボランティアの研修会、医療品の配布など実施されてきた。CHBCサービスの質の向上を図る上で、末期医療に関わるスタッフの研修は不可欠であるが、国内にその専門家がいなかったため本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. CHBC(在宅患者支援プログラム)スタッフへの技術指導 2. フィールドワーカーへのトレーニング提供 3. トレーニング用教材の開発 4. 地域事務所への技術指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル

6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: 技術指導対象者は主に看護師 ・ 実務経験25年 理由: C/Pに準じる ・ 末期医療経験 理由: 指導のため実務経験が必要
------------------	--

概 況 地 域	気候(サバンナ) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 400

記入日: 平成18年5月24日

調査者名: 羽根岡桂子

要請番号 (SL 331 - 06 - 1 - 26)

JV⇔SV振替可

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 看護師 (コード 511)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 看護師(財団)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Enfermera (Enfermero)	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療	分野: 貧困対策	プログラム名: 保健衛生向上プログラム				
中・小分類: 基礎保健	課題: 社会サービスへのアクセス向上					

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Ministerio de Salud
	2) 配属先名 (日本語) アソーゲス市慈善財団 (現地公用語) Accion Social del Municipio de Azogues
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 方向 Km カニヤール県アソーゲス市 主要都市(クエンカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アソーゲス市役所慈善財団は、1993年にアソーゲス市の社会活動促進のために創設された機関で、現在以下のプロジェクトを企画・実施中である。保健医療に関してはCOTEMUAZというアルコール中毒・ドラッグ中毒専門病院施設を建築中、社会関連は地方、貧困地区の女性・青少年を主な対象者とした大工・洋裁などの職業訓練を実施中、乳幼児教育に関しては、乳幼児総合発達センターを運営中、栄養関連は学童期の子供と第3世代のお年寄りを対象とした給食サービスを実施中、宿舎等保護に関しては、原住民に対する宿舎保護センターを運営中。スタッフ数約80名、年間予算約US\$266,000。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の様々な社会活動促進プロジェクトのうち、特に保健医療分野で建設中のCOTEMUAZに力を入れたいとの希望あり。同市では精神病、アルコール中毒やドラッグ中毒患者の増加が懸念事項となっており、今回の大型プロジェクトの実施を見てもその問題を解決したいという意気込みが感じられる。同病院は現在建築中であるが、今年中には業務を開始する予定。隊員要請については、同病院で働く看護師のうち、アルコール中毒やドラッグ中毒患者を扱った経験のある人材がないため、同僚看護師に対するその分野の看護指導を期待してのものである。	
	2) 期待される具体的業務内容 COTEMUAZで勤務する同僚看護師とともに病院で働きながら、アルコール中毒、ドラッグ中毒患者のケアについて同僚看護師に指導する。 ①入院患者、外来患者への対応 ②カルテ作成、管理 ③処方箋、医者の指示に関する管理・説明 ④薬品管理 ⑤看護記録作成・管理 ⑥患者のためのセミナー当実施 ⑦看護助手の業務指導・管理 ⑧医慮器具等の清潔管理・指導 ⑨看護師の勤務交代時の引継ぎ業務に関する指導助言 など	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 最新の機材がMedshare Internationalから寄贈されている。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP: 看護師長、女性、30歳代後半、大卒、実務経験8年半	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: 業務遂行上必要不可欠 ・ 実務経験5年 理由: 業務遂行上必要不可欠	
概況	気候(高地気候) 気温(15-25 ℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 401

記入日: 平成18年6月28日

調査者名: 羽根岡桂子

要請番号(SL 331 - 06 - 1 - 28)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 看護師 (コード 511)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 看護師(ルイス・ベルナサ)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Enfermera	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策		プログラム名: 保健衛生向上プログラム		
中・小分類: 基礎保健		課題: 社会サービスへのアクセス向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Ministerio de Salud					
	2) 配属先名 (日本語) ルイス・ベルナサ病院 (現地公用語) Hospital Luis Vernaza					
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 南西 方向 420 Km グアヤス県グアヤキル市 主要都市(グアヤキル市)までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1564年創設の利益を目的としない私立病院で、救急医療を専門としており、全国レベルで患者を受け入れている。同院のミッション・ステートメントは特に通常の医療サービスにアクセスの困難な貧困層の人々に質の高い医療サービスを提供することである。一般病棟ベッド数817、救急病棟ベッド数103、年間平均救急患者受入数は3066、うち入院数1185、外来応対患者数14000を数える。看護師数約550名。2006年大使館草の根無償資金援助により機材供与あり。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同院では、2年前に院内感染と外科手術後の感染防止などを目的としたプロジェクトを立ち上げたが、感染に関する専門家がいないという問題を抱えている。感染に関する専門家は当国にはわずかしかない。救急医療の現場で特に必要とされる処置・術後の感染症予防は患者の予後をも左右することから重要なことであり、しかも同院は国内でも有数の救急医療専門病院としてよりよい医療サービスの提供を目指しているにもかかわらず、専門家の不在により十分なケアができないことにジレンマを感じている。また、救急で運ばれてくる患者数に対してベッド数が少ないため、特に救急部門のベッドでは、いかに応急処置を的確に実施し、早期回復を期待し、早く一般病室に移すか、の時間短縮、回転数、効率を上げてより多くの患者に適切に対応できるようにすることも課題の一つであると述べている。上述のような状況を改善し、特に感染問題に適切に対応できる人材を育てるための知識・技術移転を目的として、今回の要請と					
	2) 期待される具体的業務内容 同僚看護師に対し、主に 1. 救急処置・外科手術後の感染症予防に関する知識・技術について指導・助言する。 2. 院内感染等を予防するための知識・技術について指導・助言する。 3. 救急処置後の患者の回復を早めるための適確な看護法・処置法などについて指導・助言する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP: 女性、30歳代後半、看護師、実務経験10年 看護師(特に感染症予防5)名、感染症専門医1名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: 業務遂行上必要 ・ 実務経験10年 理由: 業務上不可欠					
概況	気候(亜熱帯性) 気温(20-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 402

記入日: 平成18年7月4日

調査者名: 羽根岡桂子

要請番号 (SL 331 - 06 - 1 - 29)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 511)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
エクアドル	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 ○ 代替	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 看護師(大学)			2	年度 次隊
	(現地公用語[西 語]) Enfermera			3	年度 次隊
				19年 3月 から	
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策		プログラム名: 保健衛生向上プログラム	
中・小分類: 基礎保健		課題: 社会サービスへのアクセス向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大学・技術大学庁 (現地公用語) Consejo Nacional de Universidades y Escuelas Politecnicas				
	2) 配属先名 (日本語) ポリーバル大学 (現地公用語) Universidad Estatal de Bolivar				
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 南 方向 235 Km ポリーバル県グアラランダ市 主要都市(グアヤキル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1989年設立の国立大学で、保健科学学科、教育学科、管理学科、法学科、農学科がある。2005年度の在学生数は約6000名で、ポリーバル県だけでなく近隣のチンボラソ、ツングラウア、ロス・リオス県などからもやってくる。健康科学学科には看護師養成課程と災害管理課程とがある。健康科学学科の学生数は約350名(うち男性は5%程度)、教員数は約50名で、4年生の看護師コースと2年生の看護助手コースとがある。年間予算は約8,000,000米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 看護師養成コースのミッションステートメントは「質の高い看護師を養成し、広くコミュニティの人々に質の高い医療サービスを提供すること」である。同コースは4年間で成り立っており(2年間のコースは4年コースのうちの2年分と同じカリキュラム)、1年では看護学基礎、2年では外科一般と成人・老人看護、3年では外科一般と母子保健関連看護、4年では実習(コミュニティ、病院)を学習するが、特に3年時の外科一般、母子保健関連看護についての教授法、カリキュラム等について、また同コースの運営管理そのものについてもより効果的・効率的な内容を構築するための知識を持った人材が必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 主に同僚教師等に対し、 1. 外科一般看護、母子保健関連看護について、より効果的な教授法、カリキュラムの構築について助言指導する。 2. コースのより効果的・効率的な運営管理について助言指導する。 3. 生徒に対する直接指導、病院実習指導などもともに行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP: 女性、30歳代後半、看護師、実務経験10年、看護学修士 その他看護師養成コース教員			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: 業務遂行上必要 ・ 実務経験10年 理由: 業務上不可欠				
概況	気候(高地気候) 気温(10-25 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

要請番号 (SL 331 - 06 - 1 - 30)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
エクアドル	職種 看護師 (コード 511)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 看護師(ラタクガ)			2	年度 次隊
	(現地公用語[西 語]) Enfermera			3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策		19年 3月 から	
中・小分類: 基礎保健		課題: 社会サービスへのアクセス向上		プログラム名: 保健衛生向上プログラム	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Ministerio de Salud
	2) 配属先名 (日本語) 県立ラタクガ総合病院 (現地公用語) Hospital Provincial General de Latacunga
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 南 方向 89 Km コトパクス県ラタクガ市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1863年創設の県立総合病院で、ラタクガ市、コトパクス県を中心にオリエンテ地方、コスタ地方からも患者がやってくる。同病院のミッションステートメントは病気の予防、早期発見・早期治療に加えて、患者への対応・サービスなど医療サービス全体の質の向上を図り、地域社会の保健衛生向上に貢献することである。ベッド数220床、21の専門外来を持ち、外来患者数は約150人/日、医師数45名、看護師数84名(うち正看は24名)。年間予算は3,775,000米ドル(2006年度)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同病院のあるコトパクス県はエクアドルの中でも最も貧困率が高い県とされており、それらの低・中所得者層患者に対する医療サービスの向上を目指す同病院の取り組みは価値のあるものである。しかし、医療サービスの向上を図るための具体的な方策や方法についての情報不足は否めず、特に外科手術センター、母子保健センター、産婦人科入院病棟、外科、小児科、一般内科などの部門全般において看護サービスの向上に貢献できる人材の派遣を希望している。
	2) 期待される具体的業務内容 同僚看護師に対し、特に外科手術センター、母子保健センター、産婦人科入院病棟、外科、小児科、一般内科などの部門全般において看護サービスの向上を図るため、現状を分析、理解させた後、どの点を改善すればよいか、具体的にどのように行動していけばよいかについて指導助言することが期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP: 女性、50歳代、看護師、実務経験10年、看護学修士 その他看護師
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概地況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 看護師 理由: 業務遂行上必要 ・ 実務経験10年 理由: 業務上不可欠
	気候(高地気候) 気温(10-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 404

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 石濱由美子/石井

要請番号 (SL 349 - 05 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 看護師 (コード 511)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 看護教育			2	年度 次隊
	(現地公用語[西 語]) Enfermera Docente			3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人的資本への投資		プログラム名: 保健医療・水サービス向上	
中・小分類: 基礎保健		課題: 保健医療サービスへのアクセス向上			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立自治大学 (現地公用語) UNAH: Universidad Nacional Autonoma de Honduras
	2) 配属先名 (日本語) アトランティダ校 看護学部 (現地公用語) CURLA: Centro Universitario Regional del Litoral Atlantico, Carrera de Educacion de
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ)から 北東 方向 437 Km アトランティダ県 ラ・セイバ市 主要都市(テグシガルバからラ・セイバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホンジュラス国立自治大学のアトランティダ校にある看護学部で、看護師養成校である。アトランティダ校には、他に農学部などが併設されている。 2005年のアトランティダ校予算計画は4.5百万米ドルで、そのうち看護学部予算は約6千米ドルである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該機関は、「技術だけでなく、人道主義に基づいた教育で看護師を育て、これらは、後に市民・社会に対し、予防、治療、リハビリという形で還元され、ホンジュラスの人間開発、健康向上につながる」ということを目的としている。 勤務する教員(看護師)は、経験は長いものの、常に向上しようとする志気は高く、例えば、根拠のない情報に対しては常に疑問を持つ姿勢がある。しかしながら、それが正しいのかどうか、その根拠を明確に指導する者が欠如している。 教員(看護師)たちは、教授法、かつ看護知識のブラッシュアップを望んでおり、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 看護教員の授業のレビュー レビュー後の教員との勉強会 今後の授業へのアドバイス 以前の「看護教育強化プロジェクト(1990-1995)」で利用していた実習機材の活用度向上 地域社会への健康啓蒙活動指導(衛生指導含む) 	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用資機材(ベッド、人形、聴診器、体重計、他)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護教員は13名。うち2名が本邦研修経験あり(1995年に6ヶ月間程度)。同校での勤務経験は14~22年。年齢は40~60歳。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 看護師 理由: 看護教員経験 理由: 看護師としての経験と看護教員としての経験は別であるため
------	---

概況	気候(通年湿潤) 気温(18~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 405

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 佐藤真司

要請番号 (SL 310 - 06 - 0 - 14)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 佐藤真司		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 助産師 (コード 512)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	
	指導科目 助産師			2	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Obstetricia (Obstetriz, Partera)			3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療	分野: 社会開発	プログラム名: 地域保健ネットワーク強化				
中・小分類: 基礎保健	課題: リプロダクティブヘルス分野における					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Deporte					
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ公衆衛生専門学校 (現地公用語) Escuela Tecnica de Salud Boliviano Japoneses de Cooperacion Andina					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東 方向 300 Km コチャバンバ県コチャバンバ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ公衆衛生専門学校は1982年にわが国無償資金協力により建設され、これまで20年以上にわたりボリビア国の医療従事者のうち、レントゲン技術者、ラボラトリー技術者及び准看護師の育成を行ってきている機関である。同校の年間予算は約US\$196,000(23,653千円相当)で、これまでにスペインからのコンピューター等機材供与を受けた経緯がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では1985年以来、「准看護師養成コース」が設置されており、同校及びその下部組織として地方に点在する8養成学校で毎年コースが実施されている。1985年～2002年の同コース履修者数は3,554人であり、公衆衛生専門学校と8養成学校におけるその間の全養成者数4,757人のうち、74.7%を占めているが、1次レベル医療施設でアテンドされるケースが多い「通常出産」に関する内容は皆無である。ボ国の高い妊産婦死亡率を減少させるためには、医療従事者が介在する出産件数を増加させる必要があるとボ国保健スポーツ省も認識しており、そのためには准看護師の能力を改善する必要があることから本件要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を同時派遣が期待されるSV(保健師)及びボリビア人C/Pとともに行う。 1.既存の准看護師養成コースのコースデザイン及びカリキュラムを分析する。2.ボリビア国保健分野の状況にあわせて通常出産のアテンドに焦点を当てつつ既存の准看護師養成コースのコースデザイン及びカリキュラムを修正する(教材等の作成を含む)。3.トレーナーズ・トレーニングを実施する。4.見直し後の准看護師養成コースの実施準備及び候補者の選定を行う。5.コースの円滑な実施のための支援を行う。6.コース終了後の評価実施について指導を行う。7.全国8養成学校での同コースの実施について企画・普及のための支援を行う(現地でのコース実施支援を含む)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校職員とコンピューターを共有					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・総スタッフ数: 58人(うち教師26人) ・同僚は大卒看護師で、准看護師養成コースのコーディネーターを務める。 ・指導対象者(コース受講者)は高卒レベル。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 研修の企画・運営経験 理由: 同活動が求められているため 日本での経験をそのまま適用できる訳ではないため ・ 助産師 理由:					
概況	気候(高地温暖) 気温(10~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
 グループ 派遣
通番: 406

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 佐藤真司

要請番号 (SL 310 - 06 - 0 - 13)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 佐藤真司		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 保健師 (コード 513)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 保健師			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Enfermeria de Salud Publica	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療	分野: 社会開発	プログラム名: 地域保健ネットワーク強化				
中・小分類: 保健・医療	課題: リプロダクティブヘルス分野における					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Deporte					
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンパ公衆衛生専門学校 (現地公用語) Escuela Tecnica de Salud Boliviano Japoneses de Cooperacion Andina					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東 方向 300 Km コチャバンパ県コチャバンパ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンパ公衆衛生専門学校は1982年にわが国無償資金協力により建設され、これまで20年以上にわたりボリビア国の医療従事者のうち、レントゲン技術者、ラボラトリー技術者及び准看護師の育成を行ってきている機関である。同校の年間予算は約US\$196,000(23,653千円相当)で、これまでにスペインからのコンピューター等機材供与を受けた経緯がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では1985年以来、「准看護師養成コース」が設置されており、同校及びその下部組織として地方に点在する8養成学校で毎年コースが実施されている。1985年～2002年の同コース履修者数は3,554人であり、公衆衛生専門学校と8養成学校におけるその間の全養成者数4,757人のうち、74.7%を占めているが、患者に対するケア技術の習得に多くの時間が割かれ、保健プロモーション等地域コミュニティに対する予防的活動に関する講義時間は全体カリキュラムの25%でしかない。ボ国保健スポーツ省では2003年以降、重点保健政策として「PHC活動の強化」を謳っているが、同活動の実質上の担い手となる准看護師は現存するカリキュラム等の制約から十分これに応えることができないことため、本件要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を同時派遣が期待されるSV(助産師)及びボリビア人C/Pとともに行う。 1.既存の准看護師養成コースのコースデザイン及びカリキュラムを分析する。2.ボリビア国保健分野の状況にあわせてヘルスプロモーションに焦点を当てつつ既存の准看護師養成コースのコースデザイン及びカリキュラムを修正する(教材等の作成を含む)。3.トレーナーズ・トレーニングを実施する。4.見直し後の准看護師養成コースの実施準備及び候補者の選定を行う。5.コースの円滑な実施のための支援を行う。6.コース終了後の評価実施について指導を行う。7.全国8養成学校での同コースの実施について企画・普及のための支援を行う(現地でのコース実施支援を含む)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同校職員とコンピューターを共有					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・総スタッフ数: 58人(うち教師26人) ・同僚は大卒看護師で、現在は同校の臨時校長を務める。 ・指導対象者(コース受講者)は高卒レベル。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 研修の企画・運営経験 理由: 同活動が求められているため 日本での経験をそのまま適用できる訳ではないため ・ 保健師 理由:					
概地域	気候(高地温暖) 気温(10~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 407

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 石濱由美子/石井

要請番号 (SL 349 - 05 - 1 - 01)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 513)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ホンジュラス	職種 保健師 指導科目 早期機能訓練 (現地公用語[西 語]) Estimulacion Temprana	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	2			年度 次隊	
	3			年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人的資本への投資		19年3月 から	
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療サービスへのアクセス向上			
プログラム名: 保健医療・水サービス向上					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 (現地公用語) SETCO: Secretaria Tecnica de Cooperacion Internacional
	2) 配属先名 (日本語) 希望の箱協会 (現地公用語) Asociacion Arca de Esperanzas
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ)から 方向 Km テグシガルバ市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年から活動するNGO団体。主な事業内容は・ドーマン療法や乗馬療法を利用したセラピー、・神経障害のハイリスクを持って生まれた新生児への早期機能訓練、・家族や教員に対するリハビリ方法の指導、・成人障害者に対する職業訓練、など。予算(2004年)は、約US\$64,000。2004年の主な資金源は、FHIS(ホンジュラス社会投資基金)やUNICEF、TROCAIRE(アイルランド開発カトリック教会)およびホンジュラス政府。基本勤務時間は8:00~16:00

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該協会は、脳や神経障害を持つ子供・成人、およびそのリスクの高い新生児に対して、質のよいリハビリを提供するとともに、障害者をとりまく家族にも、家庭における対応方法を指導し、本人とそれを取巻く環境の両方の点から、障害者が社会参加できることが促進されることを目標としている。 主に、近くにある国立病院で出生した超未熟児、未熟児などをもつ両親に対し、その乳児の機能訓練や、家庭でのケア方法、機能チェックのポイントなどを指導しているが、担当スタッフは「早期機能訓練」に関する知識が浅く、そのレベル向上のために、本要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 早期機能訓練プログラム向上のための提案 ・ 上記提案を文書にして明確にする(配属先スタッフとともに) ・ 適切な器具・機材や(遊具など)材料の提言 ・ 同配属先が早期機能訓練に現在利用し、かつ乳児の父母(家族)が教材として現在利用している早期機能訓練に関するマニュアルのレビュー(見直し) ・ スタッフへの組織作り・計画作り指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体重計、視覚機能訓練のための電球、音と色の遊具、手作りの遊具。自転車、平行機能遊具、視覚機能訓練のための暗箱、など。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 有給スタッフ数は9名。うち4名は総務・管理部門。早期機能訓練に専属に従事しているのは1名。准看護師の資格(当国レベル)はあるが、専門学校や大学で特に「早期機能訓練」の知識を学んだわけではない。本協会に来てから学んだ。「早期機能訓練」に従事して4ヶ月だが、本協会のほかの部門で既に5年の勤務経験がある。
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・ ・ ・

概地域	気候(通年温暖) 気温(18~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV IS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 408

記入日: 平成18年2月10日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 05 - 1 - 02)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ブータン	職種 臨床検査技師 (コード 521)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 病理学			2	年度 次隊	
	(現地公用語[英 語]) Pathology			3	年度 次隊	

大分類: 保健・医療

分野: 社会サービスの拡充

中・小分類: 保健・医療

課題: 健康水準の向上

プログラム名: 基礎保健拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) JDWNR病院(病理学部) (現地公用語) Jigme Dorji Wangchuk National Referral Hospital (Pathologist Dept)
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1947年設立、ベッド数200床、医師数56名、総スタッフ数450名、診療科目数15のブータン最大の総合病院である。病理学部のスタッフ数は38名。患者から採取した血液、細胞等を検査して診断をする。 保健省への外国からの援助(医師・資金・機材)はある。現在、同病院ではインドの無償資金協力により310床の新病棟を建設中であり、CTやMRI等高度医療機器が設置される予定である。
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 病理学医師の不足、及び病理検査技術のレベルが高くないことから治療サービスが十分に行われていない。このために医師への教育・指導の必要性から、この分野での高度な専門知識を持つシニア海外ボランティアの派遣が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 指導対象者、病院スタッフへの病理検査の指導。(地方出張あり) (2) 血液、細胞検査を担当。 (3) 病院内に免疫組織化学(IHC)部門を設置するに当たっての助言。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ①生化学検査装置: Hitachi 911,912、②免疫検査装置: Elecsys 1010、③血液検査装置: Syswex K1000/K21がある。病理医用は①SAKURA FINETEK Co.,Ltd製のTissue-Teck II (Tissue Processor)、②Cyto-Teck Centrifuge (Body Fluide)、③Tissue-Teck DRS-2000 (Automatic Slide Stainer)がある。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は病理学の医学博士(MD: Medical Doctor)。41歳。
	6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 病理学医学博士 理由: 指導対象者がMDのため。 ・ 実務経験5年 理由: 病理検査を担当するため。
	概 地 況 域



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 409

記入日: 平成18年4月3日

調査者名: 水野右孝

要請番号(SL 110 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年4月3日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 臨床検査技師 (コード 521)	●新規 ○交替 1代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 臨床検査技師(免疫)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	年度 次隊	
Fanley Maamel	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困削減・生活の質の向上		プログラム名: 公共サービス拡充・改善		
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療サービスの改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Mezarat El Taleen El Aliee					
	2) 配属先名 (日本語) スエズカナル大学医学部 (現地公用語) Gamet Kanat El Suez					
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北東 方向 140 Km イスマイリア 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スエズカナル大学は4年生共学の総合大学で、1976年に創設された医学部には職員、教師約50名、学生数約900名が在籍している。同学部はJICAのアフリカ向け第三国研修実施機関として1996年から2008年までケニア、ザンビア、タンザニア、セネガル、エチオピア等から研修生を受け入れ、免疫学、総合品質管理等の研修を実施している。第三国研修の講師として約10名のICA短期専門家派遣実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの第三国研修実施機関として長年にわたり研修を実施しており、アフリカ諸国の医療教育機関の中ではある程度の技術を有している。特に近年、免疫学の研修を実施しており、実施機関としての免疫学関連の臨床検査技術の更なる質の向上が望まれているため今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 生化学、血清学検査での臨床検査技術向上に関する助言、指導 JICA第三国研修との連携、協力					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎看護技術演習に用いる機材、生化学分析器等は必要最低限揃っている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 臨床検査技師 理由: ・ 実務経験10年 理由: 実務指導をおこなうため					
概況	気候(半砂漠性気候) 気温(4-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 410

記入日: 平成18年4月3日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (SL 110 - 06 - 1 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 臨床検査技師 (コード 521)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 臨床検査技師(基礎)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	年度 次隊	
Faney Maamel	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療	分野: 貧困削減・生活の質の向上		プログラム名: 公共サービス拡充・改善			
中・小分類: 保健・医療	課題: 保健医療サービスの改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Mezarat El Taleen El Aliee					
	2) 配属先名 (日本語) スエズカナル大学医学部 (現地公用語) Gamet Kanat El Suez					
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北東 方向 140 Km イスマイリア 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スエズカナル大学は4年生共学の総合大学で、1976年に創設された医学部には職員、教師約50名、学生数約900名が在籍している。同学部はJICAのアフリカ向け第三国研修実施機関として1996年から2008年までケニア、ザンビア、タンザニア、セネガル、エチオピア等から研修生を受け入れ、免疫学、総合品質管理等の研修を実施している。第三国研修の講師として約10名のICA短期専門家派遣実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの第三国研修実施機関として長年にわたり研修を実施しており、アフリカ諸国の医療教育機関の中ではある程度の技術を有している。しかし、エジプトでは一般的に理論偏重傾向が強いことから、基本的な臨床検査技術の精度が低く、医療機器の測定器具等の使用、管理状況には改善の余地が十分にある。そこで実践的な実習を通しての技術を向上させる必要があるが、十分な知識と経験をもつスタッフが質量ともに不足しているため今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 臨床検査技師に対する検査技術向上に関する助言、指導 検査部門の業務効率化についての助言 看護学生に対する技術指導補助 JICA第三国研修との連携、協力					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 検査に必要な一般器具、試薬、顕微鏡、測定機器は最低限揃っている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 臨床検査技師 理由: ・ 実務経験10年 理由: 実務指導を行なうため					
概況	気候(半砂漠性気候)	気温(4-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 411

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 石濱由美子/石井

要請番号 (SL 349 - 06 - 0 - 01)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 521)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ホンジュラス	職種 臨床検査技師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 臨床検査技師 (現地公用語[西 語])			2	年度 次隊
	Examen, Clinico			3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 保健医療		19年 3月 から	
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療		プログラム名: 保健医療・水サービス強化	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Secretaria de Salud
	2) 配属先名 (日本語) 保健監視局 中央検査室 (現地公用語) Departamento de Laboratorio Nacional de Vigencia, Laboratorio Central
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ)から 方向 Km テグシガルバ市内 主要都市(テグシガルバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 結核・マラリア・性感染症・微生物・エイズ・ウイルス・寄生虫・シャーガス・病理の、それぞれの検査を実施。また、各地域保健事務所の下部組織に位置する地域検査室(8ヶ所)の指導的役割も担っている。中央検査室は55名体制(うち10名が事務)。予算は約4,773千円(2003年度)。保健省自体は外国からの援助があるもの、中央検査室は保健省からの予算で運営経費を賄っている。無償資金協力「公衆衛生検査室全国網機材整備計画」により、2005年11月に機材の設置が完了している。また、「医療機器」の短期派遣ボランティア(8ヶ月)が、2006年4月中下旬の派遣に向けて要請中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の疾病構造は、熱帯気候に起因する微生物繁殖による各種感染症が上位を占めている(急性呼吸器症候群、下痢症、高血圧症、マラリア、赤痢、水痘、デング熱など。最近、結核、リーシュマニア症、HIV/エイズなどが増加)。保健省は2003年に保健監視局を設立し、その傘下にある中央検査室がトップとなり、地方の8つの検査室とともに調査監視を実施している。調査監視体制強化のため、中央検査室には2005年、無償資金協力により、検査室が本来提供できるサービスを回復させるための基本機材が供与された。調査監視体制強化のためには検査技術の向上が不可欠であり、当該機材を利用して検査技術を向上させることが必須であることから、今回の要請となった。なお、「医療機器」の短期派遣ボランティア(8ヶ月)が、2006年4月中下旬の派遣に向けて要請中である。その短期派遣で維持管理に関する知識の習得完了後、本案件へと継ぐ予定である。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・臨床検査技師に対する検査技術のブラッシュアップ ・微生物専門官に対する検査技術のブラッシュアップ ・臨床検査技師に対する理論知識の底上げ ・微生物専門官に対する理論知識の底上げ ・情報整理ノウハウの伝授	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、遠心器、安全キャビネット、クリーンベンチ、電気泳動装置、電子天秤、凍結乾燥機、オートクレーブ、乾熱滅菌機、水平振とう器、マイクロプレートリーダー、洗浄器、分光光度計、真空ポンプ、白金耳滅菌器、冷凍庫、冷蔵庫、他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ●微生物学者(Microbiólogo):大卒(微生物学科)→インターン1年→認定書受領→微生物学者として勤務。●検査技師(Técnico de Laboratorio):高校卒業→中央検査室で教育訓練1年→インターン1年→認定書受領→検査技師として検査室で勤務。●検鏡技(Microscopista):小学校卒業→中央検査室で教育訓練(6ヶ月~1年)→証明書受領→検鏡技師として検査室で勤務。●病理検査技師(Técnico en Citología):外国(グアテマラや米国など)で病理検査技師の教育を受けた者(当国には病理検査技師の教育機関がない)。	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 臨床検査技師 理由:

概 地 況 域	気候(通年温暖) 気温(18~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 412

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 松本博富

要請番号 (SL 364 - 06 - 0 - 11)

JV⇔SV振替可

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
パラグアイ	職種 臨床検査技師 (コード 521)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 子宮ガン検診 (現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
	Tecnico Medico			3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 貧困層への社会サービスの充実		プログラム名: 保健医療サービスの向上支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: 医療従事者の質の向上				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Bienestar Social
	2) 配属先名 (日本語) 女性ガン予防プログラム (現地公用語) Programa de Prevencion de Cancer de la Mujer
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 「女性ガン予防プログラム」は厚生省のもとで実施されているプロジェクトで、米州保健機構のプログラムに準じた妊娠可能な女性を対象に子宮頸ガン検診を無料で実施するものである。対象は、独自で子宮ガン検診ができない全国10の衛生行政区の地域住民である。1993年と1999年の2回、コロネル・オビエド地域病院において、子宮ガン検診を職種とするSVを派遣した経緯がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全国の厚生省関連施設で子宮ガン検診が実施できる地域は8ヶ所の衛生行政区に限られており、残りの10ヶ所については、全てが「女性ガン予防プログラム」組み込まれており、その年間検体件数は35,000体に及ぶ。検査方法は、染色方法から顕微鏡による判定まで、OPSの指導によって確立されているものの、検体の回収方法、検査の登録方法、検査手順など検査の実施体制・プロセスにかかる専門的な見地からの指導が必要とされているため、今回のSV派遣要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. Papanicolaou smear Test検査のシステム化にかかる指導助言 (1) 検体処理方法(受付、染色) (2) 検査方法 (3) 結果報告(統計処理等) 2. 臨床検査体制の整備・強化にかかる指導助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 検査室(受付室、染色室、顕微鏡検査室)、双眼顕微鏡、事務機、書架等家具	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プログラム主任: 女性、産婦人科医、45歳、医学部卒 検査スタッフ: 女性3名、臨床検査技師、35歳~45歳、生化学科卒	6) 業務で使用する言語 ● 西 又は 語 (レベル: C) ● 英 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 臨床検査技師 理由: ・
------	--

概況	気候(亜熱帯) 気温(2~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
現職教員特別参加制度:
通番: 413

記入日: 平成18年6月1日

調査者名: 臣川元寛

要請番号 (SL 431 - 06 - 1 - 20)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ミクロネシア	職種 臨床検査技師 (コード 521)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年
	指導科目 臨床検査技師		○ 1年
	(現地公用語[英 語]) Laboratory Technician		○ ヶ月
派遣希望時期		19年 3月 から	
JOCV		SV/短期等	
1 年度 次隊		2 年度 次隊	
2 年度 次隊		3 年度 次隊	
大分類: 保健・医療	分野:	プログラム名:	
中・小分類: 保健・医療	課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) チューク州 (現地公用語) Chuuk State		
	2) 配属先名 (日本語) チューク州立病院 (現地公用語) Chuuk State Hospital		
	3) 配属先所在地 首都(パリキール)から 西 方向 500 Km チューク州ウエノ 主要都市(ウエノ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年に設立された州内唯一の総合病院。外来患者は一日平均80名。医師数24名、看護師数130名(そのうちボランティアが多い)。救急は24時間体制。個室、食事サービスなし。ベット数152で稼働率は50-60%。年間予算は5,972,745.00米ドル。ボランティアの派遣などは現在のところない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 臨床検査室には9名のスタッフがいる。専門的に臨床検査を学んだ者は3名、フィジーやハワイで半年程度のトレーニングを積んだ。その他のスタッフは高卒後に採用され、専門教育を受けた経験がなく、簡単な研修の後に現場で仕事を学んでいる。今後、ミクロネシアの大きな問題である生活習慣病(糖尿病、高血圧を含む)改善のため、臨床検査の質の向上を目指したい考えであるが、スタッフの技術不足、人材不足のため、要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 臨床検査室で扱う検査一般の指導、補助(血液・尿・心電図・超音波・血流・神経伝導度など) 2. 臨床検査室で使用する器具、機材の取り扱い方法やメンテナンスについての指導 3. 検査部門の業務効率化に関する助言 4. 臨床検査データの管理、分析、データベースの作成 特に4. に関しては、グラフを作成するなど基本的パソコン操作の補助が必要と思われる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、検査に必要な一般器具、試薬、顕微鏡、血液保存用冷蔵庫、遠心分離器、消毒器、血液分析装置(Sysmex KX21N)、生化学分析装置(T3,T4,TSHを含む)など。※日本から供与された機材が複数ある		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 臨床検査室に技師は9名ほどいるが、そのうちフィジーやハワイで半年程度の専門教育を受けたものが3名、このうちの誰かをカウンターパートにしたい意向。その他のスタッフは高卒で、専門教育を受けた経験がない。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 臨床検査技師 理由: 臨床検査の指導を行なうため ・ 専門学校卒 理由:		
概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 414

記入日: 平成18年1月31日

調査者名: 石濱由美子/石井

要請番号 (SL 349 - 05 - 1 - 15)

JV⇄SV振替可

国名	職種/指導科目 (コード 522)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ホンジュラス	職種 放射線技師	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 放射線技師 (現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
	Radiologia			3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 保健医療		プログラム名: 保健医療・水サービス強化		
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Secretaria de Salud
	2) 配属先名 (日本語) 人材訓練センター人材開発部 (現地公用語) CENARH
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ市)から 方向 Km テグシガルバ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に設立された医療従事者養成機関。首都の本校の他国内4ヶ所に同様の養成機関があるが、放射線診療技師養成については本校のみで実施している。15ヵ月の養成期間のうち最初の3ヵ月が座学、次の3ヵ月が実習。7ヵ月めからは、月または日単位で実習と座学が交互に行われる。実習先は国立Hospital Escuela(大学病院が中心、外科・婦人小児科)、及び国立Hospital San Felipe(総合病院)である。毎回数30名の学生募集が行われ、全国より学生が集まってくる。授業時間数は、総論186時間、解剖学及び生理学136時間、放射線解剖学357時間、放射線物理学200時間、放射線化学、経営・行政・管理学基礎20時間、病院実習1,940時間。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1972年に保健省の人材養成機関として設立された保健省人材訓練センター人材開発部には、准看護婦、麻酔技師、診療放射線技師の各養成課があり、放射線診療技師養成については国内唯一の機関として現在に至っている。しかしながら、養成期間が15ヵ月と短いことに加え、30名近い学生の座学および実習の指導を3名の教官(1名は本年9月に退官予定。代りに1名が就任予定)のみで実施しているため、十分な学生指導が行われているとは言い難い状況にある。また、最新の診断機器の取扱いなどについても知識不足のため、座学による一般的な操作方法を教えるに留まっているのが現状である。 そのため、より効率的な人材養成システム作りへのアドバイス、12ヵ月間におよぶ実習期間での撮影技術向上のための技術指導を求め、本要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ①同課教官に対する、撮影技術および技術指導法に関する助言と指導。 ②養成システム改善のための助言(カリキュラム作り、教科書・指導書作り)。 ③国立Hospital Escuela(大学病院)、及び国立Hospital San Felipe(総合病院)における、学生に対する実習指導(可能であれば)。 ※実技指導は、実際の病院でのOJTとなる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 *実習先の国立Hospital Escuela(大学病院)に設置されているもの: 診療放射線機(固定型)5台、同(移動型)2台、自動現像機2台、CT1台。*国立Hospital San Felipeに設置されているもの: 診療放射線機(固定型)、同(移動型)。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 診療放射線技師養成課 指導教官2名(女性男性1名ずつ。1名増員予定)および学生。 2名とも同校での指導経験。うち男性1名は、取り纏め役兼任(Coordinador) 3名ともCENARH卒。うち1名は大学で放射線を専攻、修了。30~40歳代。

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 診療放射線技師 理由: ・
------	---

概況	気候(通年温暖) 気温(°C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 415

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: スマニー

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 07)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 523)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 作業療法士(第5区) (現地公用語[タイ 語]) Occupational Therapy			2	年度 次隊
	3			年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人間の安全保障の確保		プログラム名: 社会的弱者支援	
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者支援			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省、基礎教育局 (現地公用語) Office of Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 第5区特別教育センター (現地公用語) Special Education Center (SEC) Region 5 Suphan Buri
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 110 Km スパンブリー県 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第5区特別教育センターは1999年に設立され、0～19歳の障害児の早期発見教育、障害児と健常児の統合教育の推進、障害児に関する情報提供・調査・研究等を目的としている。スタッフ総数は22名で、その内教師は19名である。障害児の利用者数年間約120名。今年度予算は約680万円。(所在地: 85 Mu 4, Thabteelek Sub-District, Muang District, Suphan Buri Province 72000)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在第5区特別教育センターの管轄している地域は、ラーチャブリ、カンチャブリ、パッタブリ、サムットソクラーム及びプラチャブクリカン県であり、技術情報、調査、研修などの支援をしている。障害児の家庭訪問は週に2回行う。センターの作業療法士は一人だけで経験は不十分であり、日本の進んだ作業療法技術の指導及び障害児用の補助具の作成方法などを教えてもらいたいとしてSVを要請して来た。当センターは外国ボランティアを受け入れた経験はない。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 作業療法技術の指導をする。 2. 障害児の成長促進のために、現地にあるものを使って補助具や自助具などの作成を指導する。 3. 週2回の巡回家庭訪問で介助方法やリハビリの実践方法を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽療法・発話訓練・理学療法・作業療法用道具、各種教材教具、感覚室	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 22名(20～40歳代)(内訳: 公務員6名、準公務員11名、契約教師5名) で教師の総数は19名) 指導対象者: 作業療法士、20歳代 経験年数5年	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 作業療法士 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため
------	--

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22～38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 416

記入日: 平成18年7月4日

調査者名: スマニー

要請番号(SL 055 - 06- 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 作業療法士 (コード 523)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 作業療法士(第7区)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Occupational Therapy	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間の安全保障の確保		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者支援				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省、基礎教育局 (現地公用語) Office of Basic Education Commission, Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 第7区特別教育センター (現地公用語) Special Education Center Region 7 Phitsanulok					
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 370 Km ピッサヌローク県 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第7区特別教育センターは2001年に設立され、0～19歳の障害児の早期発見教育、障害児と健常児の統合教育の推進、障害児に関する情報提供・調査・研究等を目的としている。スタッフ総数は25名で、その内教師は22名である。障害児の利用者数年間約80名。今年度予算は約350万円。(所在地: Thathong District, Phitsanulok 65000)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在第7区特別教育センターの管轄している地域は、ピチャット、ナコンサワン、ターク、カムペンペット、ウドンタニー、パッチャパン、スコタイ、ピッサヌローク県であり、技術情報、調査、研修などの支援をしている。障害児の内訳は聴覚障害5名、視覚障害5名、自閉症30名、ダウン症候群(シンドローム)15名。センター内に宿泊、20名、通学、60名で、作業療法士(経験3年)は一人いる。技能と知識をレベルアップするため、またCBR活動を実施するためにも、日本の進んだ作業療法の技術の指導及び障害児のための補助具の作成方法などを教えてもらいたいとしてSVを要請して来た。当センターは外国ボランティアを受け入れた経験はない。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 作業療法技術の指導をする。 2. 障害児の成長促進のために、現地にあるものを使って補助具や自助具などの作成を指導する。 3. 週2回の巡回家庭訪問で介助方法やリハビリの実践方法を指導する。 4. CBR活動支援と助言をする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽療法・発話訓練・理学療法・作業療法用道具、各種教材教具、感覚室					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 25名 (20～40歳代) 内訳: 公務員9名、準公務員16名で教師の総数は22名 指導対象者: 作業療法士、20歳代 経験年数3年、		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ タイ 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 作業療法士 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22～38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 417

記入日: 平成18年7月31日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 (SL 316 - 06 - 0 - 07)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 523)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
チリ	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 作業療法士(プエルトモント) (現地公用語[西 語]) Terapeuta Ocupacional			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 社会的弱者支援	
中・小分類: 保健・医療		課題: 障害者の地域リハビリの促進			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio de Salud
	2) 配属先名 (日本語) プエルトモント区カルメラ初期診療所 (現地公用語) CCR Consultorio Carmela Carbajal
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ)から 南 方向 1016 Km 第10州プエルトモント区 主要都市(プエルトモン)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カルメラ・カルバハル初期診療所は、3箇所ある区立初期診療所の一つであり、無料の医療サービスを提供。診療件数は年間2万件を超える。財務状況については、地方公共団体であるため特に問題はない。同区は、同診療所のリハビリ棟建設のため、日本の草の根無償資金協力を申請し、これが承認されている(2006年5月建設完了)。これまでにJICA専門家、ボランティアの派遣はない。また、過去に他のドナー国、国際機関から支援を受けたことはない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チリ人口約1,500万人のうち約80万人(5.3%)が身体に何らかの障害を持つとされる。JICAでは、全国唯一の国立小児身体障害者リハビリ病院において、2000年~2005年までプロジェクトを実施し、この中で、地域リハビリに関する技術開発に取り組んできた。保健省では、この地域リハビリを全国に普及すべく、地方公共団体やNGOに対する技術的支援を実施している。本センターは、第10州の州都プエルト・モント区に位置し、同区には約5千人の身体障害者が住むと考えられているが、リハビリのためのスペースを持つ診療所がないこと等から、これら障害者は十分なサービスを受けていない。このような状況下、地域リハビリ推進のため、同区はチリ保健省を通じて、ボランティアの派遣をJICAに申請してきた。	
	2) 期待される具体的業務内容 チリ厚生省及び第10州厚生局支援のもと、プエルト・モント区が実施する障害者に対する地域リハビリテーション活動への支援(病院が実施するリハビリ計画策定・実施における日本の経験を活かした提案・一部実施など)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 一定の技術レベル・経験があるが、きめ細かい対応、効率的な業務・作業の実施という点に課題あり。	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> 地域リハビリの知識・経験 理由: 要請機関の技術・経験レベルが高いため 作業療法士 理由: 	
概況	気候(地中海性気候) 気温(0~27 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 418

記入日: 平成18年7月31日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 (SL 316 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	職種 作業療法士 (コード 523)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 作業療法士(首都)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Terapeuta Ocupacional	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会的格差の是正				
中・小分類: 保健・医療		課題: 障害者の地域リハビリの促進		プログラム名: 社会的弱者支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio de Salud					
	2) 配属先名 (日本語) 保健省フェリックス・ブルネス病院 (現地公用語) Hospital Felix Bulnes					
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ市内)から 方向 Km 首都圏州キンタ・ノルマル区 主要都市(サンティアゴ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同病院は、医師223名、看護師79名、ベッド511台を有し、首都圏のキンタ・ノルマル区、レンカ区等を中心に約45万人の健康を担う重要な医療機関(中規模病院)。同病院は、約22億円(9,388百万ペソ)の年間予算の内、8割を人件費、残りを運営費に支出。財務状況については、公立の医療機関であるため特に問題はない。同病院は、リハビリ機材・設備拡充のため、日本の草の根無償資金協力によって2006年5月整備された。過去にJICA専門家、ボランティアの派遣はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チリ人口約1,500万人のうち約80万人(5.3%)が身体に何らかの障害を持つとされる(2000年調査)。JICAでは、全国唯一の国立小児身体障害者リハビリ病院において、2000年~2005年までプロジェクトを実施し、この中で、地域リハビリに関する技術開発に取り組んできた。本病院は、地域住民約45万人の健康を担う重要な病院であり、また障害者の診療とリハビリを実施する地域唯一の公的機関(リハビリ科では年間約1.2千件の診療を実施)。同病院では、障害者への自己看護教育、世話人への教育等を実施し、地域に密着した持続的なリハビリ活動を目指しており、地域リハビリの効果的・効率的な実施のため、本件を申請してきた。					
	2) 期待される具体的業務内容 厚生省(公立病院フェリックス・ブルネス・セルダ病院)が実施する障害者に対する地域リハビリテーション活動への支援(病院が実施するリハビリ計画策定・実施における日本の経験を活かした提案・一部実施など)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 神経発達関連機材(運動器具など)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 一定の技術レベル・経験があるが、きめ細かい対応、効率的な業務・作業の実施という点に課題あり。		6) 業務で使用する言語 ◎ スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 地域リハビリの知識・経験 理由: 要請機関の技術・経験レベルが高いため ・ 作業療法士 理由:					
概地域	気候(地中海性気候)	気温(4~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 419

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 杉本聡子

要請番号 (SL 040 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年12月9日		
国籍	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 理学療法士 (コード 524)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 理学療法士			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度 次隊	
Physical Therapy	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療	分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント			
中・小分類: 保健・医療	課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省 社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare/Social Welfare Council					
	2) 配属先名 (日本語) ネパール障害者協会 (現地公用語) Nepal Disabled Association, Khagendra New-Life Centre					
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km カトマンズ市 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 (約 0.1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1969年に障害者へのリハビリ・サービスの提供を目的に設立されたNGO。1972年より政府から年間3百万ルピーの支援を政府から受け、多方面で障害者関連の活動を展開している。現在5つの地方支部を持ち、①地域リハビリ(CBR)プログラム、②特殊教育・職業訓練校、③障害者用ホステル、④整形病院等の運営、を行っている。施設はカトマンズ市北東部の敷地に複数固まって位置し、それぞれが緩やかに連携しつつ運営されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内には理学療法士の育成機関が限られている上、人材の海外流出が甚だしく、国内で勤務する理学療法士の数は極端に少ない。配属先ではプログラムや施設を運営するための不可欠な人材として、これまで複数の理学療法士を雇用してきたが、定着率が低く、理学療法に関する知識・経験が配属先内で共有されるに至っていない。そこで、異なる部署のスタッフが互いに理学療法に関する技術を共有するシステムを作ろうと、その核となる理学療法技術ユニットを立ち上げる計画を立てており、このシステム作りを支援し、広く理学療法についてアドバイスできるボランティアを要請している。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 配属先が有する理学療法のリソースをコーディネートして、職業訓練校、ホーム、病院、義肢製作ワークショップで技術を共有する仕組み作りを支援する 2) CBRプログラムの指導者とともに、フィールドワーカー向けの理学療法研修のカリキュラムの開発、教材開発を行う 3) 配属先内の病院や学校、ホーム等のスタッフに対し、理学療法的観点から適宜アドバイスを提供する					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Muscles Strengthening (Cycling), Parallel Bar, Hand Exercise, Muscle Grading Exercise, Walking AID					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・全スタッフ約150名。うち、理学療法士2名 (インドで資格を取得。勤務経験2年、30歳と25歳)、理学療法士アシスタント3名 (27歳、38歳、45歳。配属先勤務4年~16年) *5名とも現在整形外科病院に勤務 ・新設される理学療法技術ユニットのために理学療法士1名を雇用予定			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 理学療法士 理由: 学問的背景として不可欠					
概況	気候 (温帯) 気温 (0 ~ 30 ℃位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 420

記入日: 平成18年8月13日

調査者名: 青木 照男

要請番号 (SL 131 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 理学療法士 (コード 524)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	JOCV		
	指導科目 理学療法士			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊	
Specialiste de Therapie Physique	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者への福祉と行政の充実				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会活動担当庁 (現地公用語) Secretariat d'Etat, Charge de la Famille, de la Solidarite et de l'Action Sociale					
	2) 配属先名 (日本語) スース知的障害児父母友協会 (現地公用語) Association des Parents et Amis des Enfants Handicapes Mentaux du Sous					
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南 方向 600 Km アガディール市 主要都市(カサブランカ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・連帯・社会活動担当庁管轄のNGO。1999年協会を設立。障害者を持つ親が中心になって活動している。約60名の障害者が週5日通所し、教科学習(4レベル5クラス)と小規模ながら作業学習(木工・絵画等)を行っている。指導員は13名、助手1名。医師が無償で週1回訪問し、健康管理等に寄与している。基礎教育の他、スポーツ・夏期合宿・遠足等のイベントも実施している。年間予算は約600万円。2005年11月よりSV(指導科目・養護)が活動中である。また、9月下旬から2か月間、理学療法士の派遣を予定している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では福祉に関する認識は低く、障害者福祉はNGO活動が中心となって行っている。担当庁では、地域毎にパイロットとなる施設を育成し、他施設との連携や研修員の受入等の拠点としての役割を同協会に望んでいる。同協会はスース州の中心的存在で、知的障害者と身体障害者(3割程度)の自立と社会参加を目的に活動している。同協会には2005年末に養護専門のSVが派遣され活動している。配属先から同SVに対して身体障害者のケアを同僚に指導してほしいと要望があったが、同SVは専門外で同協会からの要望に十分に対応できないためJV短期派遣(2か月)を計画した。同要請SV(理学療法士)にはJV短期派遣の後任者として、一定期間を同協会で活動し、担当庁との協議により可能であれば活動範囲を他の施設へと広げていくことも望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 肢体不自由児への、身体的機能回復訓練。 指導員等への身体的機能回復訓練指導法の指導。 補所具・訓練器具等の利用、活用法の指導。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練用具として、手づくり立位台1、座位保持のための車用のチャイルドシート3、その他 (一般住宅を使用しての施設であり、十分な機材・設備はない)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男・会長・50代 男・センター長・40代 女13名・指導員(中学卒～高卒)・20代～30代 指導科目養護の女性SV(2005年11月より活動) 指導科目理学療法士JV短期(2006年9月下旬から2か月間活動予定)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル: C) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 理学療法士 理由: 専門知識が必要					
概 地 況 域	気候(半乾燥気候)	気温(10~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番 : 421

記入日: 平成18年8月7日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号(SL 243 - 06 - 1 - 01)		◎ JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年8月7日		
国名	職種/指導科目		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
	職種	指導科目			JOCV	SV/短期等
マラウイ	理学療法士 (コード 524)	理学療法士	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])	Physio Therapist			2 年度 次隊	
3 年度 次隊						
大分類: 保健・医療		分野: 人的資源開発		プログラム名: EHPサービス提供支援プログラム		
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療衛生水準の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Office of the President and Cabinet					
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ身障者救済会 (現地公用語) Malawi Against Physical Disability					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南 方向 350 Km ブランタイヤ 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の身体障害者のサポート及び訓練等を実施しているNGOである。本部はブランタイヤで現在マラウイ国内に4箇所(本部、リロングウェ、ゾンバ、ルンビ)の拠点を持ち、理学療法士や作業療法士が派遣されている。年間予算は組織全体で1500万MKW(日本円で約1350万円)でEU及びオランダが支援をしている。また、ブランタイヤの本部には現在2名のイギリスのボランティア(VSO)が理学療法士として活動している					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 派遣先となるブランタイヤ本部は身体障害者の各種訓練を実施している他に学校が併設されており、理学療法士や作業療法士の養成校が併設されている。しかし慢性的な人材不足から、養成校ならびにリハビリセンターの両方において、より質の高い指導・助言を行える人材が求められていることから今回のSVの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・理学療法士育成コースにおける1日1～2コマ(1コマ60分)の講義の実施 ・リハビリセンターにおける身障者の訓練指導及びサポート ・地域の病院やヘルスセンターへの巡回訪問指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション室、歩行器具、エアロバイク等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 理学療法士4名(VSO2名、ザンビア人1名、マラウイ人1名)が学校及びリハビリセンターでの業務を分担して担当 生徒: 年齢層は20歳～25歳程度で大半は高校卒業レベル コース: 期間は最大で3年間で生徒数は1クラス15～20名程度			6) 業務で使用する言語 ◎ 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 講義実施に際し実務的な知識が求められる ・ 理学療法士 理由:					
概地域	気候(サバンナ) 気温(15～30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 422

記入日: 平成18年6月11日

調査者名: 松本博富

要請番号 (SL 364 - 06 - 1 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 松本博富		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 薬剤師 (コード 525)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 薬草薬学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Farmacologia			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困層への社会サービス		プログラム名: 保健医療サービスの向上支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: 医療行政の改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アスンシオン大学 (現地公用語) Universidad Nacional de Asuncion					
	2) 配属先名 (日本語) 科学部薬学科 (現地公用語) Facultad de Ciencias, Departamento de Farmacologia					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 12 Km サン・ロレンソ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アスンシオン大学科学部には、生化学科、薬学科、工業化学科、食品工学科、栄養学科があり、学生数は1,000名、教員数は120名であり、年間予算は一部政府の援助を計上して、年間1,000千ドルである。学部キャンパスには、薬剤品質管理センターや生化学情報センター(2006年竣工)などを有し、学生への教育以外に、これらセンターなどで外部から委託を受け、薬品の成分分析などを行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 科学部では1985年にJICAの協力によって薬草研究分野の強化プロジェクトが実施されている。この研究は現在も継続されており、成果はラテンアメリカの専門誌にも発表されている。しかし、薬草の薬剤的効力について研究を深めるためには、より専門的な技術移転が必要となっている。またパラグアイで習慣的に薬草として使用してきた植物の科学的な実証は、栽培生産や医薬商品としての可能性もあり、これらも含めた薬草研究の強化のためボランティア派遣が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 薬草植物の選択、採集および同定にかかる指導助言 2. 実証済みのプロトコールに基づく薬草エキスの抽出にかかる助指導助言 3. 生体動物実験による薬草エキスの薬剤的効率性(血圧、糖尿病、うつ病など)の実証にかかる指導助言 4. 臨床実験前の毒性検定にかかる指導助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デジタルカメラ、ポリグラフ(日本製・サンエイ)、デジタル・オシロスコープ					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 薬学検査センター所長(男性、40歳半ば)、大学院卒、本邦研修経験者 精神薬学検査主任(女性、40歳前半)、大学院卒 検査員3名(女性、20歳後半～30歳前半)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(薬学部) 理由: 専門分野の知識が必要となる					
概 地 況 概	気候(亜熱帯) 気温(5～40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 423

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 渡部 健彦

要請番号(SL 413 - 06 - 0 - 18)

JV⇔SV振替可

国名	職種/指導科目 (コード 525)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
パプアニュー ギニア	職種 薬剤師	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 薬剤師(首都) (現地公用語[英 語]) Pharmacist			2	年度 次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 保健医療		プログラム名: 医薬品供給改善プログラム		
中・小分類: 保健・医療		課題: 医薬品の安定的かつ安全な供給				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Department of Health
	2) 配属先名 (日本語) ポートモレスビー総合病院 (現地公用語) Port Moresby General Hospital
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ポートモレスビー市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国における最高次医療機関として市内の患者のみならずリファラル病院として、全国の下位医療施設からの緊急もしくは重症患者の受入を行っている。またパプアニューギニア大学/医学部・薬学部の教育機関としての機能を担う。 予算: 約8億円(人件費含む)。日本国の援助としてS63より数次に渡り、無償資金協力により病院改修が行われているほか、平成18年からシニア青年海外協力隊員(薬剤師)を派遣している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 保健医療開発計画(2001-2010年)で保健省が目標とする「医薬品情報センターの整備を通じた医薬品情報収集・供給体制強化」、「医薬品在庫管理システム向上」及び「臨床薬剤師育成」に関し、同院は他に先駆け医薬品情報センターの薬剤師部内設置、主導的取り組みを求められているが、医薬品情報処理や臨床薬学での人材に乏しく、活動がまだまだ低調なため、他の州立病院での薬剤師隊員の実績を高く評価する院長及び薬局従事者から要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 医薬品情報センター設立に向けた医薬品情報収集及びデータベース作成、外来・入院患者を対象とした医薬品副作用モニタリングシステムの構築を支援する。② 病院薬局勤務の薬剤技師(Pharmacy Technician)を対象とした臨床薬剤師研修の実施、医師・看護師等の医療従事者や実習生(薬学部学生)に対する医薬品情報の提供及び技能研修を実施するための院内研修体制を整備する。③ 適正なる医薬品の使用を目指し、治療ガイドラインの作成を行う。④ 医薬品の在庫管理技術向上の為の実践指導を行う。④ 地方病院/保健局に派遣されている薬剤師隊員(青年海外協力隊員)の活動の側面支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター3台、プリンター(隊員支援経費にて購入)、はかり
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 薬剤師1名30歳代(男性)、薬剤技師8名、医薬品倉庫担当者3名、薬学部実習生、インターン3名(卒後教育) 医薬品情報や臨床薬学の知識は十分でない

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師免許 理由: 業務上必要となる ・ 男性 理由: 治安上による ・ 普通自動車運転免許 理由: 通勤・生活に車両を利用するため

概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 424

記入日: 平成18年7月4日

調査者名: 佐藤やよい

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 栄養士 (コード 541)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 栄養改善			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Nutricion	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療	分野: 保健医療	プログラム名: 地域住民組織強化				
中・小分類: 基礎保健	課題: 栄養改善指導					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 正義を求めるマルチセクターフォーラム (現地公用語) Foro Multisectorial por la Justicia					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) Foro Multisectorial por la Justicia					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から北方向 800 Km コリエンテス州ゴジャ市 主要都市(コリエンテス市(州都))までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、弁護士や教師など多分野の専門家が集まり1993年に設立されたNGOで、社会的弱者の人権保護・促進と生活上支援を行っている。2004年11月から1年半、JICAの協力で貧困層の保健医療アクセスの改善プロジェクトを実施した。その他ヨーロッパの団体や社会開発省などから小規模の資金援助を受け、若者や女性のための職業訓練、土地なし農民の人権保護などを実施している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年11月から2006年3月まで、JICAの協力のもとプライマリーヘルスケア強化による貧困層の保健医療改善を目的としたプロジェクトを実施した。本プロジェクトでは市内貧困地区および郊外農村地域で活動する保健普及員を養成し、医療設備のない農村地帯への巡回医療を強化することで住民の医療アクセスと健康の改善を図った。現在は、市の補助と州立病院の協力を得て活動を継続しているが、住民の栄養に関する知識は著しく低く、健康の保持・増進を図るためには栄養改善指導が必須であるが、栄養指導の専門家がないため、シニアボランティアの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ー当該地域の気候、農牧産物、食文化を理解し、対象住民に合った調理レシピを作成する。 ー保健普及員に対し栄養に関する研修を行う。 ーゴジャ市内の貧困地区を対象に栄養改善指導を行う。対象は、無料共同食堂、孤児院、老人ホーム、学校の教員・児童など。 ーゴジャ郊外の住民を対象に栄養改善指導を行う。医師、看護婦、保健普及員が行う巡回医療に同行し、栄養に関する意識改革のための講習や現地の素材を活かし薪で調理できる簡単なレシピの紹介、調理指導を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名 プロジェクトコーディネーター 20歳代 女性2名 30歳代と70歳代(ONG責任者)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 栄養士 理由: 50歳以下 ・ 途上国での活動経験 理由: 活動地域によっては環境が厳しいため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(5~40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 425

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 児島 盛之

要請番号 (SL 040 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 感染症対策 (コード 554)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 狂犬病ワクチン生産			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Rabies Vaccine Production	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパワーメント		プログラム名: 人々の健康促進プログラム		
中・小分類: 保健・医療		課題: 住民の健康状態の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministry of Health and Population					
	2) 配属先名 (日本語) 狂犬病コントロール・公衆衛生課 (現地公用語) Rabies Control and Public Health Section					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km カトマンズ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先では長年、羊脳由来の不活性化狂犬病ワクチン(イヌ用、ヒト用)を製造してきたが、副作用や品質面の問題があり、WHOから安全性の高い組織培養ワクチンに切り換えるよう勧告されていた。JICAでは01年と02年に短期専門家を派遣して組織培養の基礎を指導し、03年から前任SVがイヌ用組織培養ワクチンの開発・製造を支援してきた。その結果、05年には組織培養による動物用(主に犬用)不活化ワクチンの生産が可能となり、06年には政府の製造許可を得て市販を開始することになった。現在、配属先では次のステップとして、ヒト用の組織培養ワクチン開発に着手したところである。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はBSR細胞(BHK由来のクローン細胞)を使ったイヌ用ワクチンの開発・製造を指導しつつ、現地スタッフだけで作業を継続できるようにワクチン製造や検定の標準操作手順書などの作成も行った。また、その傍らではヒト用ワクチンの開発実験も手掛けており、現在、Vero細胞に狂犬病ウイルスPV/RV株を接種して、ウイルス感染価を高めるために継代を重ねているところである。現地スタッフはイヌ用ワクチンの組織培養や検定、品質管理の技術を修得しているが、ヒト用ワクチンでは濃縮・精製の工程を追加して品質を高める必要があり、より厳しい品質・製造管理が求められる。配属先ではWHOの基準を満たすフリーズドライ・ヒト用ワクチンの現地生産を実現するために、ワクチン開発から生産までの技術指導ができるSVを要請している。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) WHOの基準を満たすフリーズドライ・ヒト用組織培養狂犬病ワクチンの開発・生産のための支援 (2) 現地スタッフに対するワクチン開発・生産・検定・品質管理等の技術指導 (3) 現地スタッフが独自に作業を継続できるように、作業や機器操作に関するマニュアル等の作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 倒立顕微鏡、炭酸ガス孵卵器、卓上遠心分離器、超低温槽、安全キャビネット、連続遠心機(ワクチン製造用) フラン室(37℃用、34℃用)、限外濾過装置等。また06年11月頃に洗浄乾燥機、充填機、凍結乾燥機を導入予定。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(計6名): 主任博士、主任補佐博士、助手4名 年齢: 20歳代~50歳代 技術レベル: 主任博士はフランスのパスツール研究所で5ヶ月間の研修経験あり。 主任補佐はワクチン製造、検定業務も一通り習得している。 スタッフはイヌ用ワクチンの生産技術を習得。ただし、ワクチンの開発面は弱い。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ワクチン開発製造経験 理由: 豊富な知識経験が不可欠である。 ・ 実務経験10年 理由: 豊富な知識経験が不可欠である。					
概況	気候(温帯) 気温(0 - 35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 426

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 05 - 1 - 04)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 554)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
アルゼンチン	職種 感染症対策	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 感染症対策 (現地公用語[西 語]) Organizacion Gerencial de la Vigilancia de			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野:		19年 3月 から	
中・小分類: 保健・医療		課題:			
プログラム名: 地域保健医療強化					

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) アルゼンチン保健・環境省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Ambiente
	2) 配属先名 (日本語) 国立寄生虫研究所 (現地公用語) Instituto Nacional de Parasitologia
	3) 配属先所在地 首都(首都内)から 方向 Km ブエノス・アイレス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、約40年前からシャーガス病を中心に、寄生虫病に関する調査・研究を行っている国立研究機関であり、1982年からPAHO(米州保健機関)の協力センターとしても活動している。年間予算は約25万ドル/2千5百万円(職員給与除く)となっており、研究所スタッフは約75名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シャーガス病は吸血性の寄生虫を媒体とする感染症である。当国では特に北部の貧困州(農村地帯)で発生がみられ、感染者が約3百万人にのぼると推定されているため、最も深刻な問題となっている。感染防止には殺虫剤が使用され、その後継続した監視体制をとるとともに、学校、保健ボランティアなどを通じた保健教育・啓発活動が重要とされている。当国においては、殺虫剤の散布やプライマリーヘルスケアを中心とする対策は実施されているが、全国的な発生状況が把握されていないため、十分な成果が得られていない。このため、全国的な発生状況を把握し、州政府や自治体を通じた地域住民への警告、啓発活動を行うサーベイランス制度を構築する必要があることから、ボランティアによる協力が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 州および自治体に対して、シャーガス病の発生状況調査についての研修を行う。 ② 連邦レベルで情報の管理を行う人物を対象とした研修を実施する。 ③ 導入したサーベイランス制度のモニタリング評価を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコンなどのOA機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所スタッフ: 合計75名(男女比: 4-6) プロジェクト総責任者、女性、55歳 プロジェクト技術分野責任者、男性、52歳	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: A) <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 同分野の実務経験 理由: 制度の構築を目的とするため ・	
	概地域	気候(温暖) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (○ JOCV ○ 日青 ● SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 427	

記入日: 平成17年12月16日

調査者名: 渡部 健彦

要請番号 (SL 413 - 06 - 0 - 22)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 感染症対策 (コード 554)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 マラリア対策 (現地公用語 [英 語]) Infection Control			1 年度 次隊	SV/短期等
				2 年度 次隊	19年3月 から
				3 年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 保健医療		プログラム名: 感染症対策強化	
中・小分類: 保健・医療		課題: 感染症対策			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) モロベ州政府 (現地公用語) Morobe Provincial Administration
	2) 配属先名 (日本語) 保健局マラリア対策課 (現地公用語) Division of Health, Malaria Control Office
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 北 方向 250 Km レイ市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内には38のヘルスセンターおよび262のエイドポストが存在し、州中央病院を除くこうした医療施設はいずれも州保健局の管轄下に置かれている。州保健局の活動はマラリアや結核・フィラリア症・エイズ等を含む感染症対策、母子保健、予防接種活動、医療アクセスの悪い地域への巡回医療指導、医療統計管理、医薬品管理、住民健康教育等の事業を実施。マラリア対策課の年間予算40万キナ(約1,600万円)、他に援助団体からの支援予算あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、マラリア対策は依然重点項目として位置付けられており、同州でもマラリア対策全般に対する技術的指導、マラリア発生状況にかかる疫学的調査、下位医療施設に勤務する医療従事者の再教育活動、住民に対する予防対策を含む健康活動教育、マラリア対策蚊帳等の資機材の配布、現行のマラリア対策評価活動などを実施している。前任者は、薬剤処理済蚊帳の配布活動を主に行っているが、蚊帳配布の計画は更に10年程はかかると思われ、その成果を上げるには至っておらず、今後更に配布を増加させ、質量共に向上させるために継続したボランティアの協力要請となった。また、フィラリア対策のプログラムの開始と共に、その準備と実施についての協力も求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 州保健局マラリア対策官と共に「薬剤浸漬蚊帳を用いた媒介蚊対策」プロジェクトに参画し: ① 薬剤処理済み蚊帳の各地(重点対象エリア)への配布活動 ② 住民参加型の配布委員会の組織化を支援し、マラリア予防の啓発活動等を実施 ③ 回転資金導入にかかるパイロット事業の構築および回転資金管理手法の開発 ④ 重点対象エリアにおけるマラリア罹患等のモニタリング活動 ⑤ マラリア対策に係る関係援助事業形成のための企画立案及び調整業務も期待 また、フィラリア対策のプログラムの開始と共に、その準備と実施についての協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配布用蚊帳はJICAの感染症対策機材やAusAID、WHO、ロータリークラブ支援の調達が可能である。ただし、関係機関等への働きかけ、要請書作成等が必要。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先同僚は2名(男1:37才、女1:42才)、両名共に同分野での経験豊富。前任者との協働により受入姿勢は十分。対象地域のヘルスセンターに勤務する看護師、看護助手、コミュニティヘルスワーカー等のスタッフも協働者となる。他方、プロジェクトエリアにおけるコミュニティのリーダー及び地域住民も指導対象者となる。	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ ピジン 語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 男性 理由: 治安上から ● 普通自動車運転免許 理由: 通勤・生活に車両を利用するため 	
概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 428

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 06)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 食品衛生 (コード 557)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 食品検査			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Food Inspect	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 保健・医療		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture (MOA)					
	2) 配属先名 (日本語) 食品管理規制局 (現地公用語) Bhutan Agriculture & Food Regulatory Authority (BAFRA)					
	3) 配属先所在地 首都(テンブー)から 方向 Km テンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内生産品・輸入品を問わず、農畜産物の食品の品質を保証するために食品安全検査の実施、各種法令に沿った品質確保のための指導、食品の品質向上の他に、食品の輸出入についての検査・規制を行う農業省管轄下の検査機関である。年間予算は1.25億円。配属先には2003.10~2005.10にかけて種子検定の指導でSVが在籍した。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 多様化する農畜産食品に対する検査システムが十分に整備されていないことから、検査方法の改善や新しい検査方法の紹介などの指導、および食品安全認証システム構築に関する助言指導のため、経験豊富なSVの要請となった。また、国民の食品安全性に対する意識を高める必要性から、啓発活動についての協力も要請されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 食品安全検査システムの改善について指導する。 2) 食品安全認証システムの構築について指導する。 3) 食品の安全性に対する関心を高める啓発活動を指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器(PC他)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 食品検査部門には29名のスタッフがあり、専門学校卒で4年以上の経験を持つ。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(食品安全衛生) 理由: 食品安全衛生に関する基礎知識が必要 ・ 食品検査管理部門での実務経験5年 理由: 検査システム構築での現場経験が必要					
概況	気候(温暖(冬は寒冷))	気温(-5~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 429

記入日: 平成17年6月8日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 05- 1 - 01)

JV⇄SV振替可

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 食品衛生 (コード 557)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 水産物品質衛生検査			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Fishery Production (Marine Biotoxin)	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療	分野:	プログラム名: 農産物品質向上				
中・小分類: 保健・医療	課題:					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 水産局検査品質管理課 (現地公用語) Fish Inspection & Quality Control Division, Department of Fisheries
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バンコク市チャトゥチャックカセク 主要都市()までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水産局水産物検査品質管理課は、輸出用水産物の工場、養殖場等におけるモニタリング検査や品質検査を行っている。 スタッフ: 320人、予算: 約70億円 JICA専門家: 過去に水産局に累計で10数名派遣。SV: 2名派遣(1999-2003、水産物加工、養殖)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産物検査品質管理課は、輸出用水産物のモニタリング検査と、品質検査を行っている。モニタリング検査では二枚貝に蓄積される海洋性生物毒素測定法の開発に取り組んでいる。HPLC、LC/MS/MSによるPSP,DSP,ASP,AZP,PTX,YTX,NSPなどの分析技術を確認し、マウス試験法を全廃する予定でいる。しかし、AZPやNSPなどの標準化が困難であるため(カナダのメーカーにも依頼したが困難)、この分野の研究が進んでいる日本の経験豊富なSVを要請してきたものである。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①PSP,DSP,ASP,AZP,PTX,YTX,NSPを、HPLC、LC/MS/MS分析技術全般についてアドバイスをする。 ②LC/MS/MS分析でのPSP,DSP,ASP,AZP,PTX,YTX,NSP標準化について協力をする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LC/MS/MS(API4000、Micromass)6台、HPLC9台、GC/MS、Ultra pure water、Homogenizer、Nitrogen gas evaporator、Evaporator、Centrifuge、Hot plate、stirrer、etc、	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者: 84名 同僚: 1名、30歳代、女性、修士、(PSP,DSP,ASP,AZA,PTX,YTX)のmouse bioassayとLC/MS/MSでの化学分析、3-MCPD、重金属、ヒスタミン、抗生物質残留等の分析に1993年から従事。	6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: B) ○ タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修士(食品衛生学等) 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験5年 理由: 活動に必要なため

概 地 況 概	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 430

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 金村 浩子

要請番号 (SL 149 - 05 - 0 - 02)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
チュニジア	職種 食品衛生 (コード 557)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 食品衛生検査 (現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊
	Analyse Agro-Alimentaire			3	年度 次隊
19年 3月 から					

大分類: 保健・医療

分野: 全産業のレベルアップ

中・小分類: 保健・医療

課題: 工業製品の品質管理

プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業エネルギー中小企業省 (現地公用語) Ministère de l'Industrie, de l'Energie et des Petites et Moyennes Entreprises
	2) 配属先名 (日本語) 中央分析試験研究所 (現地公用語) Laboratoire Central d'Analyse et d'Essais (LCAE)
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市モンフルーリー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1887年に設立された工業製品の調査、研究、分析、試験、品質管理、規格認定や水環境分析などを行う研究施設。2004年予算は280万DT(2億6千万円程度) EU各国からの専門家受入実績あり。JICA専門家派遣実績なし、2003年12月より2年間シニア海外ボランティア2名(市場調査および情報システム) 派遣実績あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年のEUとの貿易関税撤廃を控え、国内製品の輸出拡大は重点事項であり、特に主要産業である農水産物を利用した加工製品の輸出振興が期待されており、各製品が国際品質基準を満たすよう、品質向上が急務となっている。同時に、関税撤廃により輸入量の拡大が予想され、海外からの農水産物加工製品の衛生検査の充実も必要となる。 当研究所はこれら製品の管理・分析を担う歴史ある施設ながらも、国立機関であるが故に業務改善への取り組みがお座なりにされ、慢性化した業務の停滞、納期遅延の改善が必要になっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 短期派遣シニア海外ボランティア(4月～7月)が実施予定の現状調査をもとに、業務改善に協力する。 ・農水産物加工製品の試験分析技術への助言 ・品質衛生検査技術、特に農産物加工品の残留農薬、残留抗生物質、マイコトキシン、環境ホルモンなどの測定・分析技術の向上に協力する。 なお、食品分析に必要なクロマトグラフ(ガス、イオン、液体)の取扱い技術力は必須。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 高速液体クロマトグラフ(HPLC)、ガスクロマトグラフ(GC-MS)、液体クロマトグラフ(LC-MS)、他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ約120名(研究所:80名、管理部門:40名) 研究所部長:男性、50歳	6) 業務で使用する言語 ● 英 又は 語 (レベル: B) ● 仏 語 (レベル: B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・ 実務経験3年 理由:	・

概地域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 431	

記入日: 平成17年12月18日

調査者名: 金村 浩子

要請番号 (SL 149 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
チュニジア	職種 食品衛生 (コード 557)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 食品検査			派遣希望時期
	(現地公用語[仏 語]) Analyse Agro-Alimentaire			JOCV SV/短期等
大分類: 保健・医療	分野: 全産業のレベルアップ	プログラム名: 工業技術力強化・中小企業支援		
中・小分類: 保健・医療	課題: 工業製品の品質管理			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業エネルギー中小企業省 (現地公用語) Ministère de l'Industrie, de l'Energie et des Petites et Moyennes Entreprises			
	2) 配属先名 (日本語) 食品技術センター (現地公用語) Centre Technique de l'Agro-Alimentaire (CTAA)			
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市シャルギア 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 食品産業の振興を目的とする技術センター(1996年設立)。企業に対する技術支援および法規情報の提供、各種規格・標準化の普及、企業内外の人材育成、企業診断、品質管理指導(ISO9000)、経営指導、ISO9001準拠の品質保証、実験分析、製品開発などを行う。国連工業開発機構(UNIDO/仏名ONUFI)やスペイン政府などの援助あり。JICA専門家およびボランティア派遣実績はないが、品質/生産性向上の開発調査(2006年春より実施予定)には食品加工分野も含まれる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農産物加工はチュニジアにとって観光と並び外貨を稼ぐ主要産業であるが、EUとのパートナーシップ締結に伴い、2008年までに関税障壁の撤廃が予定されている。このため、これまで保護政策の下に置かれてきた国内産業をレベルアップし、国際競争力の強化が課題となっている。1995年以来、この政策実現のため国家プロジェクトとして「産業レベルアップ計画(Mise a Niveau)」が展開されており、産業分野ごとの技術センターの1つとして、当センターでも技術向上が急務となっている。 国連工業開発機構の援助にて併設された食品分析および検査を行う研究所には専門知識を持つ技術者が勤務するがまだ本格稼働となっていない。技術者には実践的経験が不足しており、研究所の機能強化が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 研究所がめざす: 生産性の向上、新製品の開発、最新機材の試用、任意または規定検査としての物理化学や微生物分析が円滑に行われるよう協力する。 ・休眠化した機材の活用を含む機材操作への助言 ・サンプリングからデータ処理まで、食品分析全般に関する技術への支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 原子吸光分析器(AAS Vario6 Analytik Jena社)、ガスクロマトグラフィー(HP社)、高速液クロマトグラフィー(Agilent 1100 HP社)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所スタッフ 6名、不定期に実習生(大学院生・若手研究者)もあり。 研究所長: 男性、30代、経験8年		6) 業務で使用する言語 ● 英 又は 語 (レベル: B) ● 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験7年 理由: 業務には管理能力も求められるため			
概況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 432

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請理由 (日本語) 国立ラ・リオハ大学		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 食品衛生 (コード 557)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 食品化学			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Analisis de Alimentos	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 経済開発		プログラム名: 中小企業再活性化		
中・小分類: 保健・医療		課題: 中小企業振興				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立ラ・リオハ大学 (現地公用語) Universidad Nacional de La Rioja					
	2) 配属先名 (日本語) 農工業技術研究所 (現地公用語) Instituto de Tecnologia Agroindustrial(ITA), Universidad Nacional de La Rioja					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 1170 Km ラ・リオハ州ラ・リオハ市 主要都市(ラ・リオハ市(州都))までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立ラ・リオハ大学は当国北西部の州都ラ・リオハ市にあり、設立から34年を数える。約50の専攻学科で構成されており、すでに28千人の卒業生を出している。年間予算は26百万ペソ(約9百万ドル)、1200人の教授・研究者を擁する。ラ・リオハ市の人口は17万人、主な産業は、ワイン、オリーブ、皮革、アパレル産業などである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学には配属先である農工業技術研究所が設置されており、食品に係わる研究・開発、および試験・検査・分析を行っている。分析測定としては、GC(ガスクロマトグラフィー)、HPLC(高速液体クロマトグラフィー)、AAS(原子吸光分光計)等の分析機器を用いて食品に含まれる有機物質の測定を実施している。今後は、企業へのサービスとして、食品の安全性・衛生等に関する試験・分析も行なうことを計画しているが、指導者の人材不足により実現に至っていないことから、本要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ー各種分析機器(GC、HPLC、AAS)を用いた検査・分析の指導 ー食品安全行政のあり方への助言 ー食品成分分析および食品の安全性、品質管理の指導 ー新商品の開発技術への提案、助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種分析機器(GC、HPLC、AAS)、OA機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所スタッフ 女性3名 男性3名、30~50歳代、大学卒(農学系、工業系)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: A) <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・分析機器使用経験 理由: 研究室での指導が求められているため ・食品品質管理の指導経験 理由: 研究室での指導が求められているため					
概 地 況 概	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 433

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 佐竹アルシーデス

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 06)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 557)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
アルゼンチン	職種 食品衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 食品衛生 (現地公用語[西 語]) Cuidado Fitosanitario y Bromatologica			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 経済開発		プログラム名: 中小企業	
中・小分類: 保健・医療		課題: 中小企業振興			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) エントレリオス州生産庁 (現地公用語) Secretaria de Produccion, Ministerio de Produccion, Gobierno de la Pcia. Entre Rios
	2) 配属先名 (日本語) 商工中小企業副庁 (現地公用語) Subsecretaria de Industria, Comercio y PyMEs
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 520 Km エントレリオス州パラナ市(州都) 主要都市(サンタフェ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、州における産業・経済社会全体を視野に入れて新しい産業の展開および促進を実施し、政策の企画立案・実施を行っている。経済活性化のため、輸出拡大を必要不可欠としている現在、生産庁では、同州の供給源である農業生産物の付加価値化を重視し、輸出商品として競争するための衛生・品質管理の徹底を目指している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の主要輸出先は、メルコスール、EU、NAFTAの順であり、アジアへの輸出は、未だ僅かである上、約90%は一次産品である。今後は、付加価値の付いた加工食品の輸出拡大を考えているが、食品衛生管理面が劣っている問題から国際市場において競争商品として供給出来ない状況が発生している。このため、日本における食品の衛生・品質管理の状況(食品衛生法等)を参考に、品質の向上および商品の安全を目指した生産の転換が必要とされ、これらに関し指導助言が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 SVは、食品の安全性確保の基本となる「食品安全基本法」や日本厚生労働省の「食品衛生法」を参考に、輸出食品等の安全性確保を目的に、以下の業務を実施する。 ①工場への巡回指導をとおして、輸出対象商品の適合性について指導 ②食品衛生に関する基本知識や技術の指導 ③輸出食品の輸出先国における食品衛生法(基準等)への適合性について助言 ④パイロット企業として選定された輸出食品加工製造業への試験的衛生管理技術指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中小企業支援要員2名、大卒	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ● 又は 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・ 食品衛生管理の指導経験 理由:	・
	・ 食品品質管理の指導経験 理由:	・
概地域	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 434

記入日: 平成18年7月13日

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 12)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 食品衛生 (コード 557) 指導科目 食品残留農薬検査 (現地公用語[西 語]) Análisis de Pesticidas en Alimentos	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	1 年度 次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊			19年 3月 から	
大分類: 保健・医療		分野: 経済再生		プログラム名: 中小企業再生	
中・小分類: 保健・医療		課題: 中小企業振興			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立工業技術院 (現地公用語) Insitituto Nacional de Tecnologia Industrial (INTI)				
	2) 配属先名 (日本語) クージョセンター (現地公用語) INTI-Cuyo(INTI-Frutas y Hortalizas)				
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 西 方向 1080 Km メンドーサ州メンドーサ市(州都) 主要都市(メンドーサ市内)までの交通手段及び所要時間(約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、度量衡、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、クージョセンターはその地域センターのひとつであり、当国クージョ地方(ラ・リオハ州、メンドーサ州、サンファン州、サンルイス州)を担当している。配属先である果実野菜センターでは、域内の農産加工業に対し、主に農薬分析サービス提供を行ってきたが、新技術の導入推進などの事業内容の更なる充実を計画している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クージョ地方の主な農産加工業はワイン、オリーブ、加工用トマト、ドライフルーツなどとなっている。配属先では、農薬の各種分析を行っており、近年ではGlifosato(大豆用除草剤)、Imidacloprid、Paraquatなど新種農薬が出回っているが、これら新種農薬の残留物分析については行われていない。試験室にはガスクロをはじめとした分析機器を設置しているが、これら新種農薬分析に関する適切な実験手法などの知識、経験が不足していることから、協力が求められた。配属先では農産製品の市場性を高めるとともに、環境にも配慮することを目的に、食品残留農薬に関する指導者育成を目指していることから、新種農薬分析の新技術指導と農薬使用による諸問題の解決策や国際規格に準拠した加工過程における農薬汚染削減対策に関する助言、指導が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 - 農薬(Glifosato, Imidacloprid, Paraquat, Azoxistrobin, Cihexatinなど)の分析に関する新技術の指導 - 試験室スタッフの育成 - 食品残留農薬の国際規格に準拠した農薬汚染削減に関する地域の試験所や企業に対する指導、助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種分析機器(ガスクロマトグラフィーGC/MS、GC/ECD/NPD、液体クロマトグラフィーHPLC/FLD/DADなど)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(男性)ほかスタッフ約30名 試験室スタッフ8名		6) 業務で使用する言語 ◎ 西 語 (レベル: B) ◎ 又は 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 博士(化学又は農学) 理由: ・ 食品の農薬分析経験 理由:				
概 況 地 域	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 435

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 小畑 けい子

要請番号 (SL 028 - 06 - 0 - 11)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	SV/短期等	
ラオス	職種 病院運営管理 (コード 596)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 病院施設管理 (現地公用語[ラオス 語])			2	年度 次隊	
	Management of Hospital Maintenance			3	年度 次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 公平で健康な社会の形成		プログラム名: 基本的保健医療サービス改善		
中・小分類: 保健・医療		課題: 健康の改善				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立大学セタティラート病院 (現地公用語) Setthathirath Hospital
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 南東 方向 5 Km ビエンチャン市 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に無償資金協力で建設され、同年から5年間、技術協力プロジェクト(各種機材の供与及び専門家派遣)の実施によって総合病院としての機能改善を図ってきた。2005年には医科学部の教育機関として大学病院となった。現在、病院経営と臨床検査技師のシニア海外ボランティアが同プロジェクトのフォローアップとして活動中。さらに看護短期隊員の派遣で看護部の質向上を図っている。病床数185床、外来患者数一日約400名、職員数350名(医師79名、保守管理課30名)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「病院経営管理」の専門家及びシニア海外ボランティア派遣により継続的に経営改善への指導をしてきた。その一環として病院内の環境整備や保守に関しても指導を行ってきているが、その施設・設備の維持管理を担当する保守部門をより組織的に強化する必要があることから今回の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 病院全体の保守管理責任者に対し、組織的な施設・設備の維持管理の指導をする。 2. 保守部署においては、定期的に設備や機材の点検整備の指導をする。 3. 修理部署においては、修理部品等の在庫管理等の指導をする。 4. 清掃・環境整備部署においては、医療廃棄物の分別・処理の徹底、病院施設全体の衛生環境整備の指導をする。 5. コンピュータによる病院管理情報システムの指導をする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ他事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守管理部長(男性、50代)、副管理部長(男性30代) 保守担当課長他6名(男性、20代~50代) 修理担当課長他1名(男性、30代~40代) 清掃・環境整備課長他18名(男性3名、女性15名)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> ラオス 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 施設管理経験 理由: 組織的な指導が必要となる。 ・
------------------	--

概 況 域	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-------------	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV IS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 436

記入日: 平成18年7月5日

調査者名: 吉井 美知子

要請番号 (SL 131 - 06 - 1 - 05)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モロッコ	職種 病院運営管理 (コード 596)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 病院経営管理 (現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊
	Administration de l'Hopital			3	年度 次隊
大分類: 保健・医療		分野: 地方開発支援		19年3月 から	
中・小分類: 保健・医療		課題: 人材育成			
プログラム名: 地方開発支援					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministere de la Sante
	2) 配属先名 (日本語) エルハジャブ県総合クリニック (現地公用語) Delegation d'El Hajab, Poly-clinique de la Province
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 東 方向 240 Km エルハジャブ 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 総合クリニックはエルハジャブ県全体の人口22万人に対応する。全45床で、内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科、手術室2、救急部門、調理室、遺体安置所を備える。全従業員数は100名以上の予定。建設工事が終わった段階で、2006年7月中に開院の予定。病院長となる予定の医師はJICA妊産婦ケア改善プロジェクトの一環として日本での研修に参加した経験がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
本クリニック開院前までの県病院は10床、従業員52名の小規模なものであり、病院長は移転とともに今まで経験したことのない大規模なクリニックの経営管理を任されることになる。当医師は日本で見聞した日本式病院経営に大きな感銘を受けており、ぜひ経験豊かなSVからの助言を受けたいとの希望から本要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・病院経営管理一般に関する病院長および幹部への助言
 ・新規開設の病院における人事管理システム構築に関する病院長及び人事部長への助言
 ・同病院における総務管理システム構築に関する病院長及び総務部長への助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 保健省エルハジャブ支局長、50代男性、2006年7月日本研修予定 同僚: エルハジャブ県総合クリニック院長、40代男性、内科医、英語可、2004年8-9月に日本研修、10床規模の県病院経営管理の経験あり	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ● 又は 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・ 病院経営管理経験10年
理由: 業務上必要

概地況域
気候(半乾燥) 気温(5~35 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)